

困難な時代に生きる人々の仕事と生活の実態調査

結 果 報 告 書

平成25年 9 月

公益社団法人 徳島県労働者福祉協議会

目 次

I 調査の概要 2

1. 調査の目的
2. 調査の対象
3. 調査期間
4. 調査方法
5. 回収結果

II アンケートの講評 3

(徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 准教授)

博士(人間科学) 臨床心理士 境 泉 洋

III 調査結果 5

1. 仕事と生活の実態調査結果
2. 自由記述
3. 調査用紙

I 調査の概要

1. 調査の目的

近年若年失業率が高まり、フリーターが増加し、さらには学校に通わず、就業もしていない無業の若者が増加している。そこで、若者を中心にこういった状態に至る背景となった要因を究明し、職業意識の醸成、基礎的な能力の養成や社会適応支援・就労支援等を目的としアンケート調査を実施した。

2. 調査の対象

徳島市内に居住する若者

3. 調査期間

平成24年10月～平成25年1月

4. 調査方法

ハローワークで配布、不登校やひきこもりの支援団体にて対面聞き取り調査、障害者や生活支援団体・定時制・通信制高校に依頼し、記入後に返信用封筒にて郵送回収及び訪問回収により実施。

5. 回収結果

配 布 数	有 効 回 収 数	回 収 率
1,013	268	26.4%

Ⅱ アンケートの講評

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

准教授 境 泉 洋

本調査は、徳島市内の未就労者の生活の実態を示した貴重な資料となっている。

回答者の性別は男性42.2%、女性57.8%と女性の方が多い。現在の年齢（2012年9月1日現在）は、20歳未満が60.9%と最も多く、次いで25歳～29歳が10.8%となっており、若い世代が多いのが特徴である。そのため、最後に通った学校（中退を含む）は、「高校－定時制・通信制」が64.9%と最も多く、そのほとんどが現在、在学中である。

生計を共にしている家族が二人以上いる者は全体の88.3%と単身者は少数である。生計については、父親と生計を共にしている者は23.4%、母親と生計を共にしている者は31.5%であり、約半数以上の者が親と同居し、経済援助を受けている。

就労経験に関しては、アルバイトを含め、これまで一度も働いたことがない者は40.3%であり、現在も仕事をしている者は19.4%となっている。現在も仕事をしている者のうち、現在の仕事を続けている期間が1年以上の者が63.5%となっているが、継続して現在の仕事についている人は少ない傾向にあると考えられる。以前働いていたが、現在は仕事をしていない者のうち、53.6%の者が、直前の仕事を辞めてから現在までの期間が1年未満であり、以前働いていたが、現在は仕事をしていない者のうち、直前の仕事を1年未満で辞めた者が29.9%、1年以上続いた者が43.3%と3割近くが短期の就労で仕事を辞めている。直前の仕事を辞めた理由の上位が「仕事のきつさ」14.7%、「職場の人間関係」15.9%となっており、仕事を辞める主要な理由となっている。現在の勤め先、または離職前の直近の勤め先の業種のうち、最も多いのが「飲食店・宿泊業」26.5%である。

現在求職活動をしている者が48%と約半数に上っている。求職活動をする上での主な問題として「経験技能不足」13.7%、「希望する仕事の求人がない」14.4%が主なものとして挙げられている。現在求職活動をしていない理由のうちで最も多いのが「特に理由はない」が19%と最も大きな理由になっており、仕事に対する無気力傾向が伺える。

現在の暮らしについて「大変苦しい」と回答している者が16.1%、「やや苦しい」と答えている者が24.5%であり、「普通」と回答している者が44.3%となっており、ゆとりがあると感じている人は少数にとどまっている。家庭での過去1年間の総収入については、学生が多いためか「わからない」と回答している者が62.7%と多くを占めている。

過去1年間の生活の中で経験したこととして「気分が沈んだり、憂うつな気持ちになった」と回答した者が19.8%、「物事に興味がわかなくなったり、心から楽しめない時があった」が17.4%と最も多い。ただし、現在の健康状態について「普通」と回答した者が44%となっており、健康に問題を感じている人は16%程度である。また、「心身に不自由があるか」という問いについて、「障害はない」と回答した者が69.4%と最も多かったが、一方で、「答えたくない」という回答が11.9%あり、調査における配慮が不足していた可能性がある。困ったことや悩み事があった時に、「相談できる人がいる」と回答した者が76.1%と多く、相談相手が親と回答した者は27.3%、友人・知人が32.4%となっている。親との同居・別居に関わらず、71%以上の人が親からの経済的援助を受けている。

「雇用保険」「健康保険」「国民年金・厚生年金などの公的年金」「労働災害保険」の各種社会制度の内容について理解していなかった者が約半数に上っている。行政やNPO、その他の民間機関における社会サービスの利用について、ハローワーク（公共職業安定所）を利用した者が最も多く、その内、利用

して役に立ったと答えた者が20.1%、役に立たなかったと答えた者が13.4%であった。一方、社会サービスについて、回答者の約半数近くが「利用する必要がなかった」と回答している。また、当事者が知らなかったと答えた社会サービス中で最も多かったのが「自治体によるその他の職業相談・紹介機関」17.5%であり、当事者が利用の仕方が分からないと答えた中で最も多かったのが「NPO・労働組合による労働相談や生活相談」15.7%であった。

自分の将来について「やや不安がある」が56.3%、「強い不安がある」が31.0%であり、全体の87%以上が将来に不安を感じている。将来、どのような生き方をしたいかについて、「自分の好きなこと、楽しいことをして過ごしたい」が36.2%、「自分の得意な分野を活かした生き方をしたい」が21.3%と主な回答として見られた。将来の自分のために、スキルアップや資格取得等に「積極的に取り組んでいる」が16%、「ある程度は取り組んでいる」が34.7%と半数がスキルアップに取り組んでいる。

行政に望むこととして、最も多い回答は「特にない」24.2%、次いで、「就職支援窓口の充実・強化」20.3%が多く認められた。

自由記述からは、将来に対する不安について、「将来が見えず、自分のこれからは不安ばかり。毎日の繰り返しの楽しみが見つけられない」「将来きちんと働けるかが不安」「将来の経済や政治に不安がある」「将来自分で生活できるか不安。料理・洗濯ができない。お金の管理ができそうにない。ひとり立ちできるのか分からない」「こんな世の中で生きていく自信がない」という回答が見られた。

また、将来に対する肯定的な意見として、「将来仕事をするにあたり、人間関係が重要になってくるので、接し方等を勉強していきたい」、「昼を中心に働いて、学校を卒業して余裕ができたなら夜も仕事をし、資格を取りに行こうと思っている。頑張りたい」、「人に必要とされて生きていきたい」という回答が認められた。

さらに、就職および就職支援に対する考えとして、「就職したい。条件等により困難がある。もっと就職の機会が広がらないだろうか」、「今は資格がないと難しいので、就職支援でも色々な資格取得の講座があればと思う」、「職業訓練校の募集人数を増やしてほしい」、「同じ求人がずっと出ていたり、求人を出していても雇用する気がない企業が多い」という回答が認められた。

対象者の大半が在学中であり、仕事に関する意識があまり明確ではなかった可能性がある。この点を踏まえて、在学も就労もしていない人に焦点を絞った解析を行うと、さらに貴重な知見が得られたのではないかと考えられる。

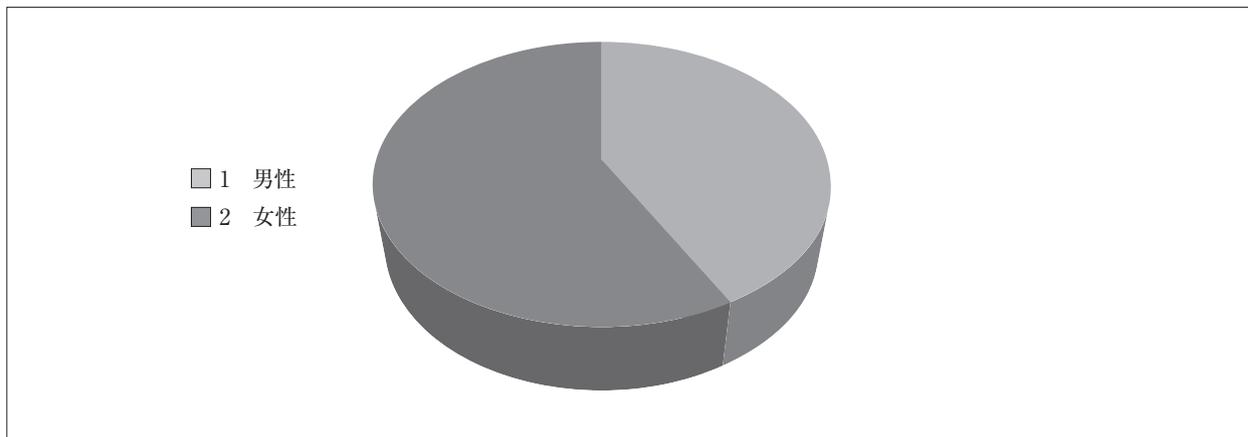
このような貴重なデータが今後の施策に大いに活かされていくことを期待したいところである。

Ⅲ 調 査 結 果

1. 仕事と生活の実態調査結果（回答数 268人）

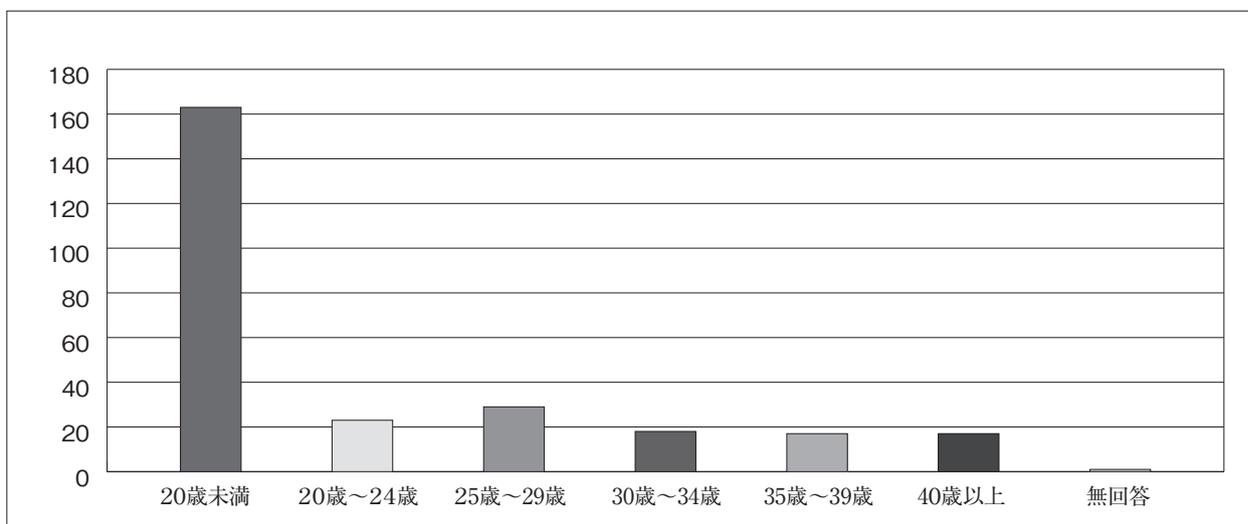
問1 あなたの性別を教えてください（ひとつだけ○）。

1 男性	113	42.2%
2 女性	155	57.8%
合計	268	100.0%



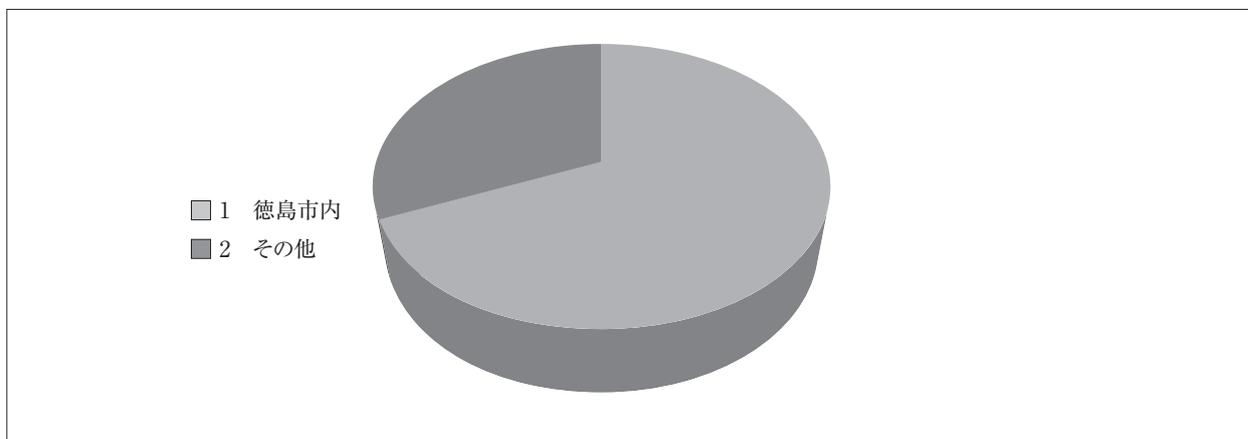
問2 あなたは現在、満何歳ですか。2012年の9月1日現在の年齢をお答えください。

1 20歳未満	163	60.8%
2 20歳～24歳	23	8.6%
3 25歳～29歳	29	10.8%
4 30歳～34歳	18	6.7%
5 35歳～39歳	17	6.3%
6 40歳以上	17	6.3%
無回答	1	0.4%
合計	268	100.0%



問3 あなたが現在住んでいる場所についてお聞きします（ひとつだけ○）。

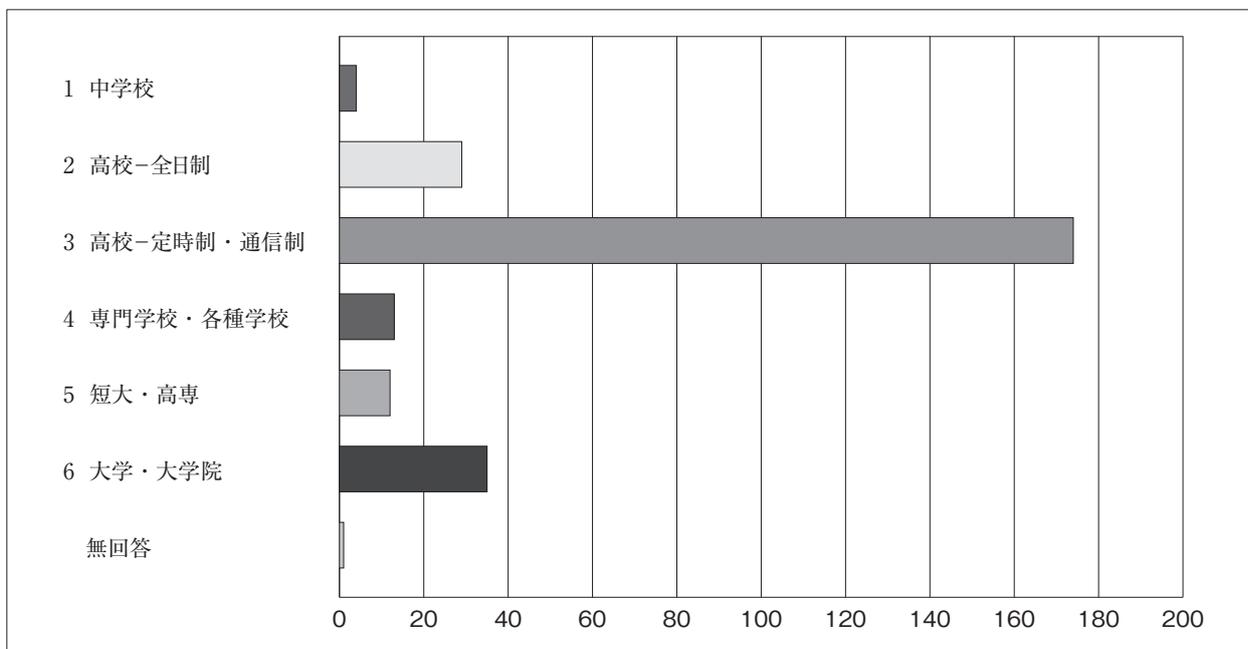
1 徳島市内	184	68.7%
2 その他	84	31.3%
合計	268	100.0%



問4 あなたの学校経験についてお聞きします。

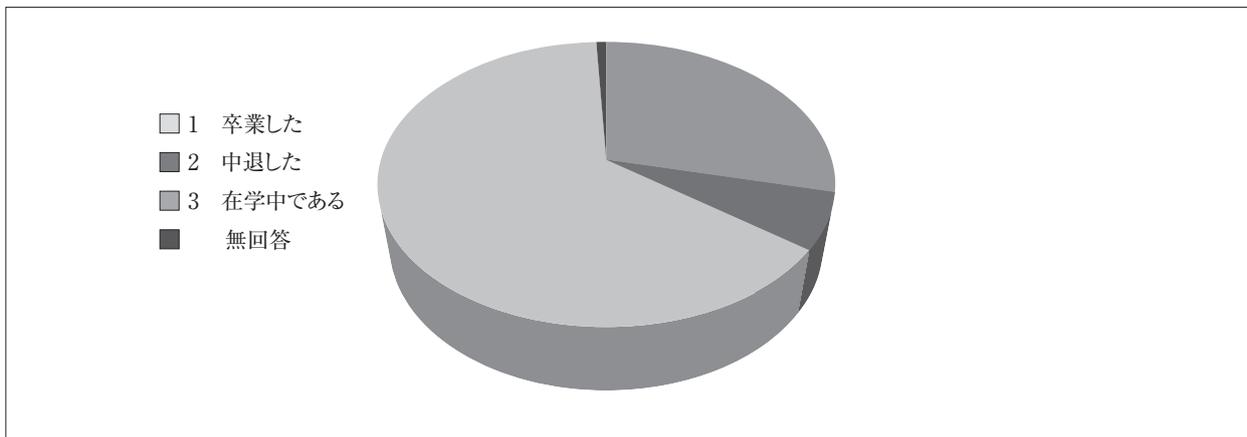
A あなたが最後に通われた学校（中退を含む）は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

1 中学校	4	1.5%
2 高校－全日制	29	10.8%
3 高校－定時制・通信制	174	64.9%
4 専門学校・各種学校	13	4.9%
5 短大・高専	12	4.5%
6 大学・大学院	35	13.1%
無回答	1	0.4%
合計	268	100.0%



B あなたはAでお答えになった学校を卒業しましたか、あるいは中退しましたか（ひとつだけ○）。

1 卒業した	77	28.7%
2 中退した	17	6.3%
3 在学中である	172	64.2%
無回答	2	0.7%
合計	268	100.0%



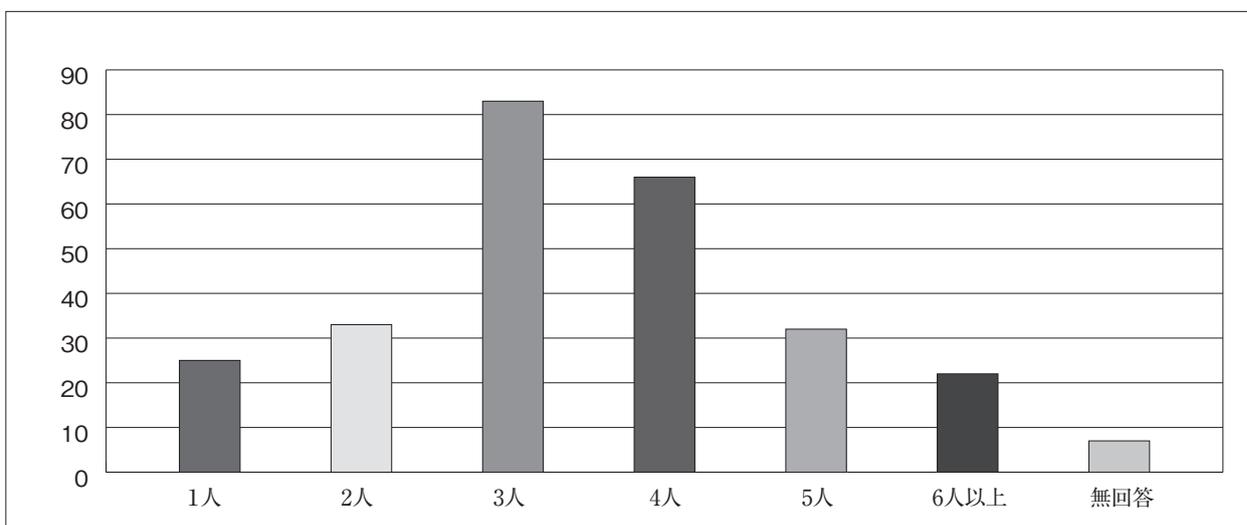
問5 あなたの家族および世帯についてお聞きします。

A あなたが生計を共にしている人は何人ですか一人で暮らすなど、（あなた自身を含めてお答えください）。

生計を共にする人がいない場合は、「1（人）」とご記入ください。

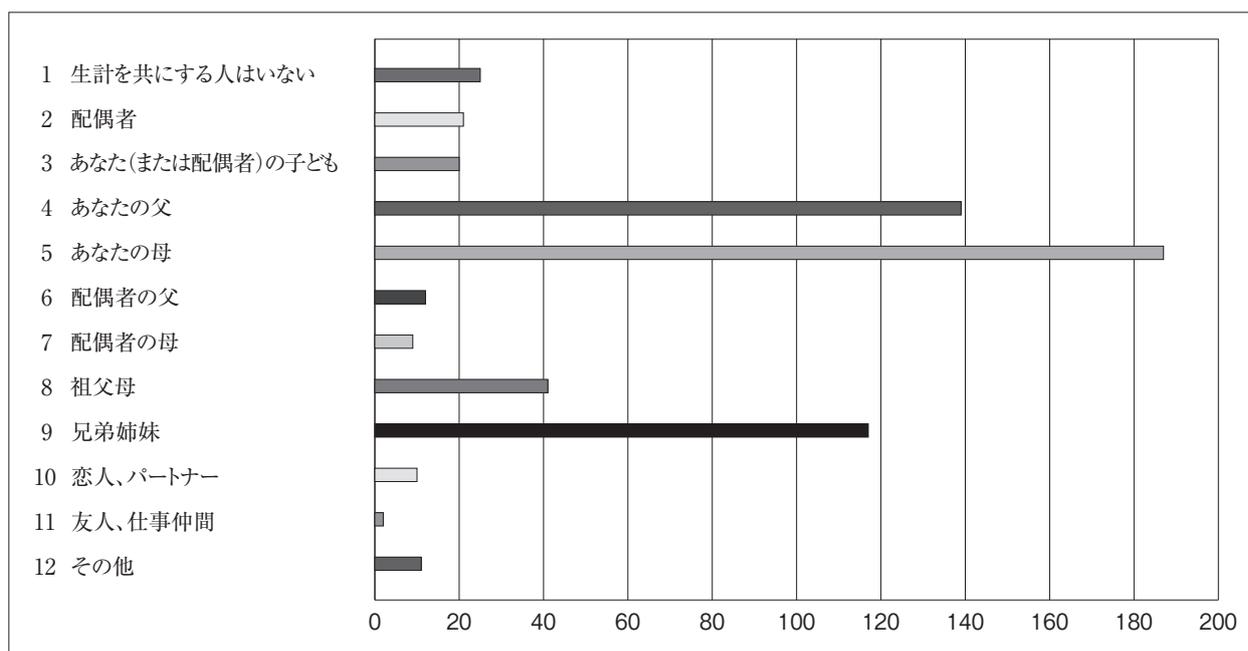
※「生計を共にする」とは、日常の生活の費用を共にすることをいいます。

1 1人	25	9.3%
2 2人	33	12.3%
3 3人	83	31.1%
4 4人	66	24.6%
5 5人	32	11.9%
6 6人以上	22	8.2%
無回答	7	2.6%
合計	268	100.0%



B あなたが生計を共にしている人を次の中よりすべてあげてください（当てはまるものすべてに○）。
 ※友人、仕事仲間の場合、単なるルームシェアは「生計を共にする」には含みません。

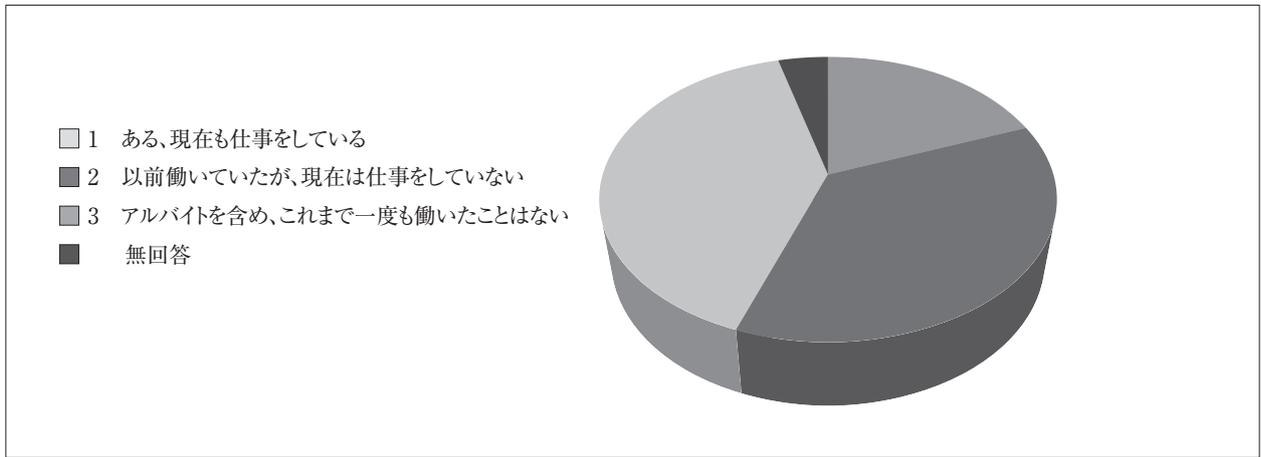
1	生計を共にする人はいない	25	4.2%
2	配偶者	21	3.5%
3	あなた(または配偶者)の子ども	20	3.4%
4	あなたの父	139	23.4%
5	あなたの母	187	31.5%
6	配偶者の父	12	2.0%
7	配偶者の母	9	1.5%
8	祖父母	41	6.9%
9	兄弟姉妹	117	19.7%
10	恋人、パートナー	10	1.7%
11	友人、仕事仲間	2	0.3%
12	その他	11	1.9%
	合計	594	100.0%



約半数以上が親と同居しており、経済援助が受けられる。

問6 あなたは仕事をした経験がありますか。(仕事には、正社員だけでなくパートやアルバイト、派遣社員など、非正社員の仕事も含まれます。) また、学生時代のアルバイトは除いてお答えください(ひとつだけ○)。

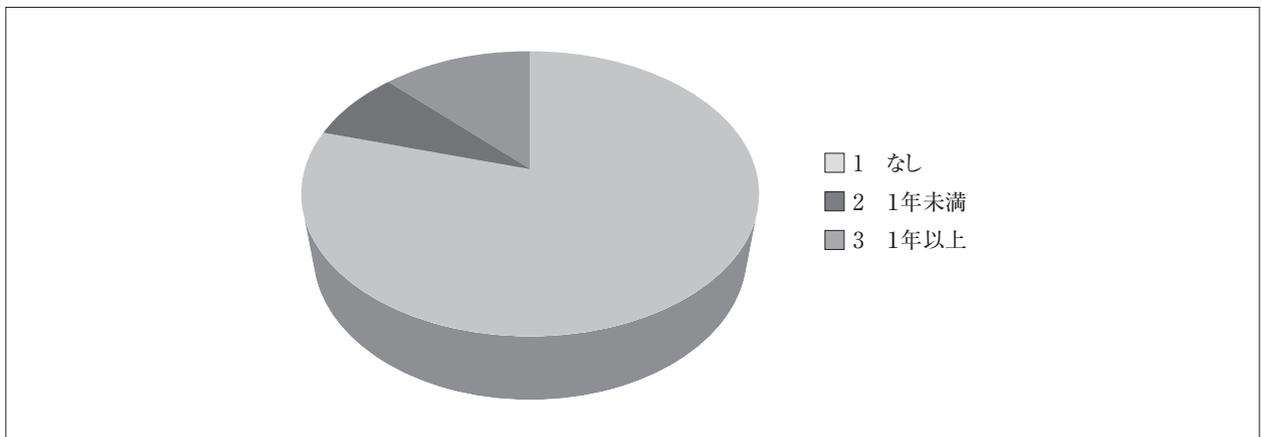
1	ある、現在も仕事をしている	52	19.4%
2	以前働いていたが、現在は仕事をしていない	97	36.2%
3	アルバイトを含め、これまで一度も働いたことはない	108	40.3%
	無回答	11	4.1%
	合計	268	100.0%



問7 (問6で「1 ある、現在も仕事をしている」に回答された方にお聞きします。) あなたは現在の仕事をどのくらいの期間続けていますか。

※派遣社員の方は、現在の派遣先での期間について回答してください。

勤め始めてから現在までの期間		
1 なし	209	79.5%
2 1年未満	21	8.0%
3 1年以上	33	12.5%
合計	263	100.0%

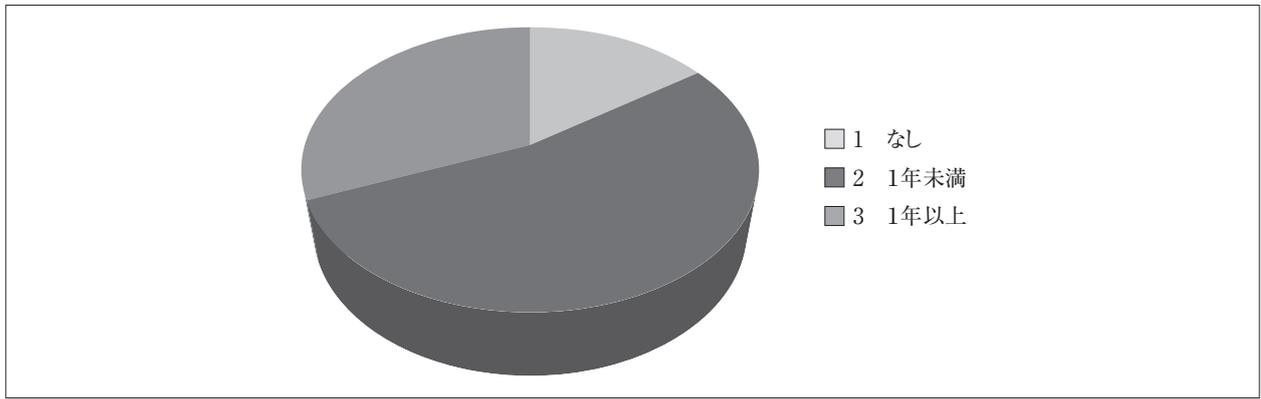


問8 (問6で「2 以前働いていたが、現在は仕事をしていない」に回答された方にお聞きします。)

※派遣社員の方は、派遣先での仕事について回答してください。

A あなたが直前の仕事を辞めてから現在まで、どのくらいの期間がたっていますか。

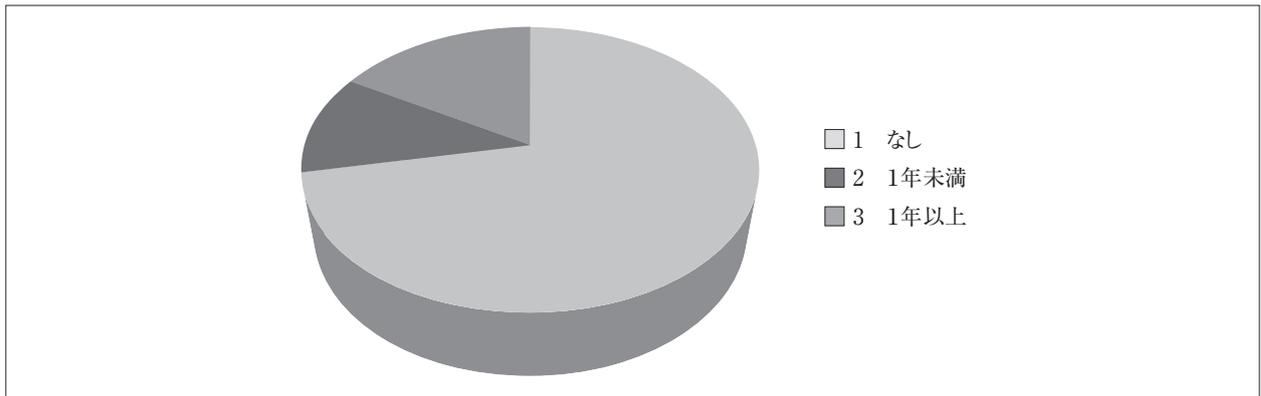
仕事を辞めてから現在までの期間		
1 なし	15	15.5%
2 1年未満	52	53.6%
3 1年以上	30	30.9%
合計	97	100.0%



B あなたは直前の仕事をどのくらいの期間続けていましたか。

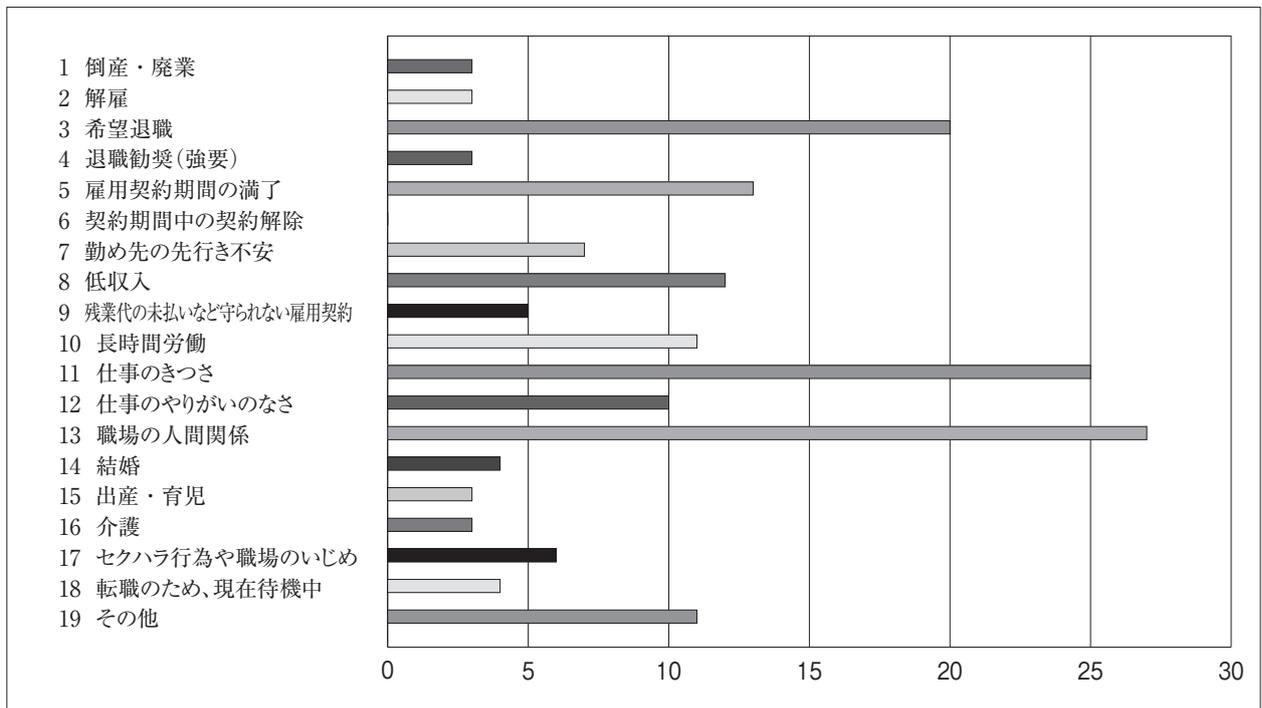
勤め始めてから退職するまでの期間

期間	人数	割合
1 なし	184	72.2%
2 1年未満	29	11.4%
3 1年以上	42	16.5%
合計	255	100.0%



C あなたが直前の仕事を辞めた主な理由は何ですか（○印は5つまで）。

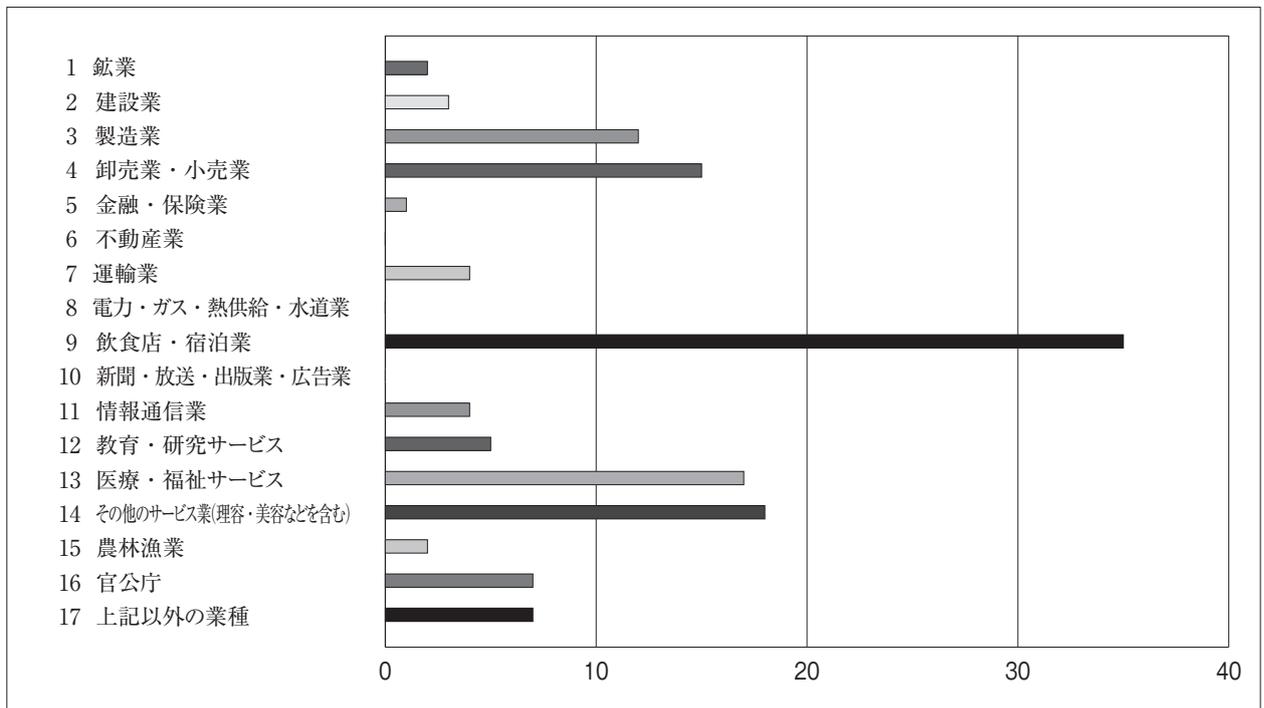
理由	人数	割合
1 倒産・廃業	3	1.8%
2 解雇	3	1.8%
3 希望退職	20	11.8%
4 退職勧奨(強要)	3	1.8%
5 雇用契約期間の満了	13	7.6%
6 契約期間中の契約解除	0	0.0%
7 勤め先の先行き不安	7	4.1%
8 低収入	12	7.1%
9 残業代の未払いなど守られない雇用契約	5	2.9%
10 長時間労働	11	6.5%
11 仕事のきつさ	25	14.7%
12 仕事のやりがいのなさ	10	5.9%
13 職場の人間関係	27	15.9%
14 結婚	4	2.4%
15 出産・育児	3	1.8%
16 介護	3	1.8%
17 セクハラ行為や職場のいじめ	6	3.5%
18 転職のため、現在待機中	4	2.4%
19 その他	11	6.5%
合計	170	100.0%



多くの人が人間関係に問題を抱えており、自ら退職をしている。

問9 あなたの現在の勤め先、または離職前の直近の勤め先の業種は次のうちどれですか（ひとつだけ○）。

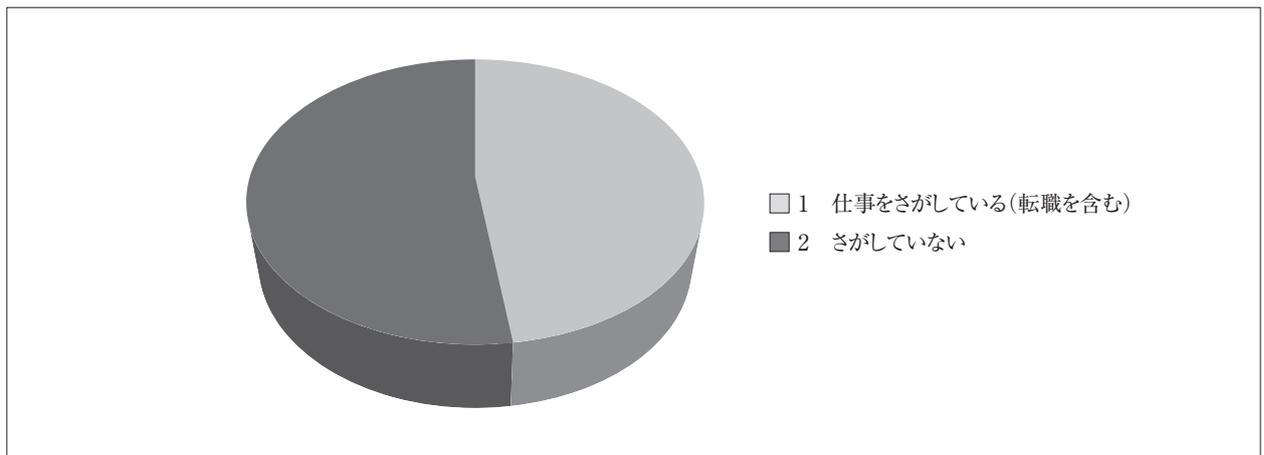
1 鉱業	2	1.5%
2 建設業	3	2.3%
3 製造業	12	9.1%
4 卸売業・小売業	15	11.4%
5 金融・保険業	1	0.8%
6 不動産業	0	0.0%
7 運輸業	4	3.0%
8 電力・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%
9 飲食店・宿泊業	35	26.5%
10 新聞・放送・出版業・広告業	0	0.0%
11 情報通信業	4	3.0%
12 教育・研究サービス	5	3.8%
13 医療・福祉サービス	17	12.9%
14 その他のサービス業（理容・美容などを含む）	18	13.6%
15 農林漁業	2	1.5%
16 官公庁	7	5.3%
17 上記以外の業種	7	5.3%
合計	132	100.0%



問10 あなたの求職活動についてお聞きします。

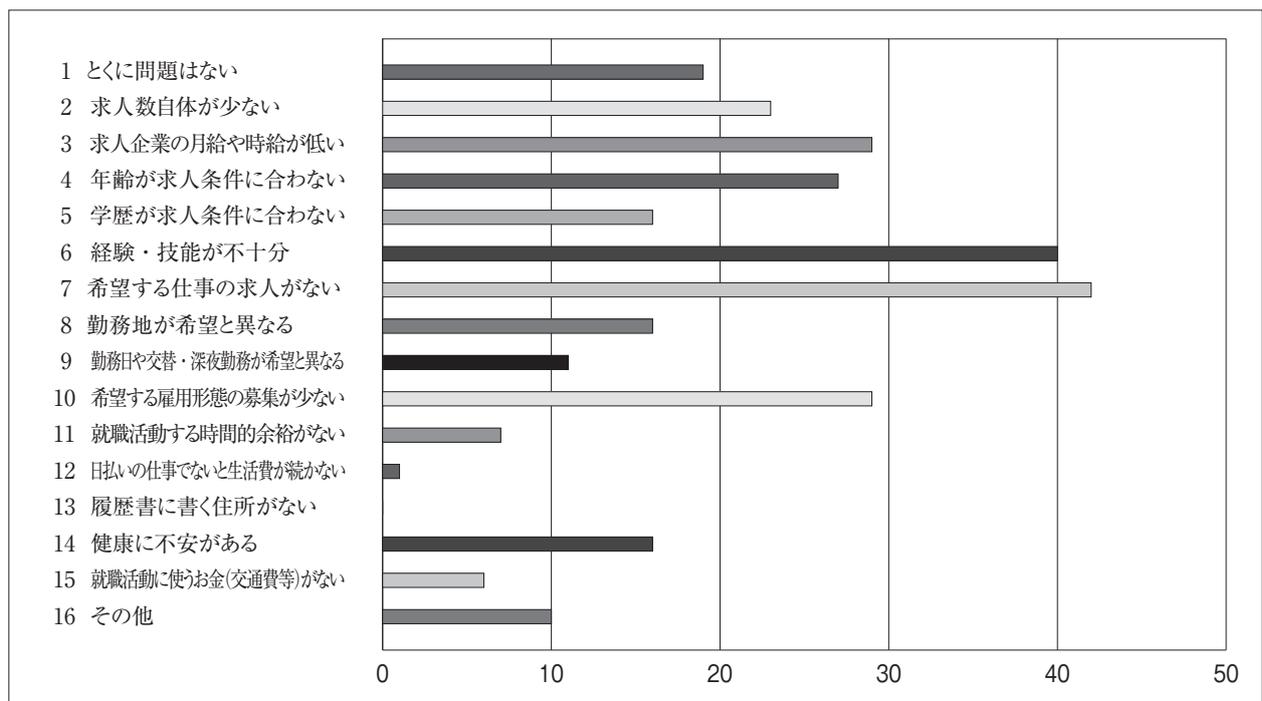
A あなたは現在、仕事をさがしていますか（ひとつだけ○）。

1 仕事をさがしている（転職を含む）	116	48%
2 さがしていない	126	52%
合計	242	100.0%



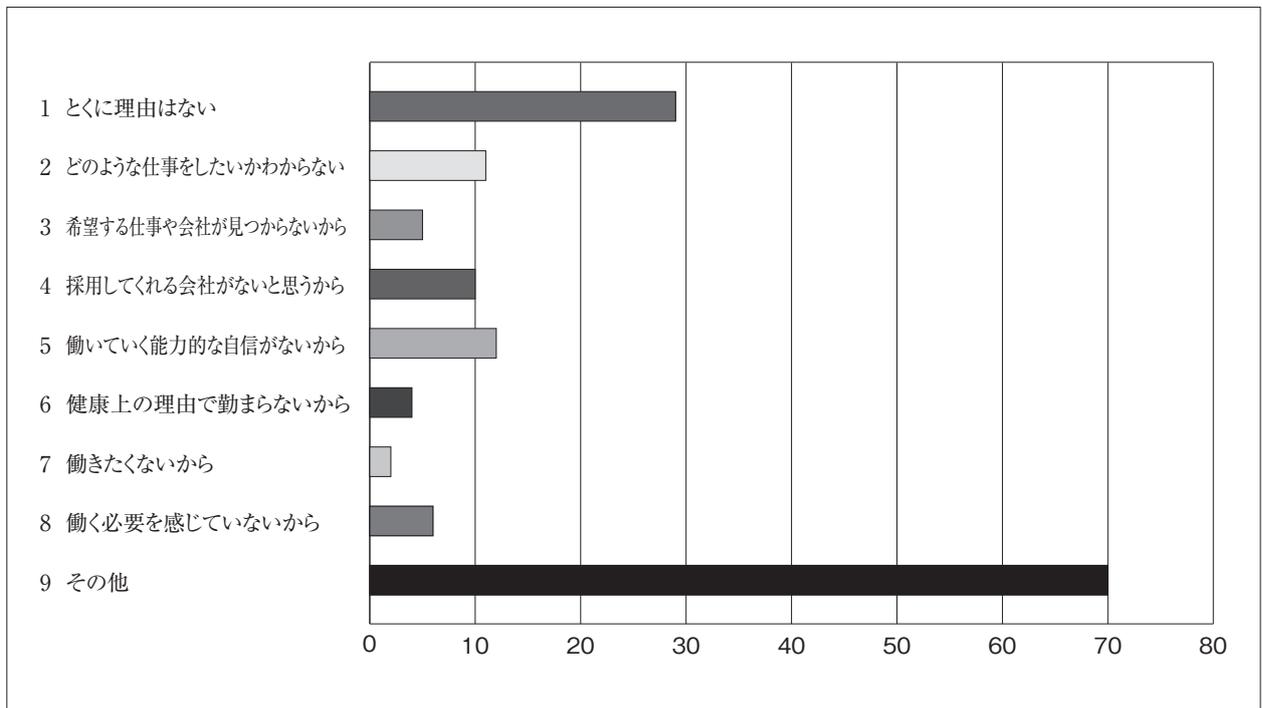
B Aで「1 仕事をさがしている」に回答された方にお聞きします。
求職活動をする上で主に問題となっていることは何ですか（○印は5つまで）。

1	とくに問題はない	19	6.5%
2	求人数自体が少ない	23	7.9%
3	求人企業の月給や時給が低い	29	9.9%
4	年齢が求人条件に合わない	27	9.2%
5	学歴が求人条件に合わない	16	5.5%
6	経験・技能が不十分	40	13.7%
7	希望する仕事の求人がない	42	14.4%
8	勤務地が希望と異なる	16	5.5%
9	勤務日や交替・深夜勤務が希望と異なる	11	3.8%
10	希望する雇用形態の募集が少ない	29	9.9%
11	就職活動する時間的余裕がない	7	2.4%
12	日払いの仕事でないと生活費が続かない	1	0.3%
13	履歴書に書く住所がない	0	0.0%
14	健康に不安がある	16	5.5%
15	就職活動に使うお金(交通費等)がない	6	2.1%
16	その他	10	3.4%
	合計	292	100.0%



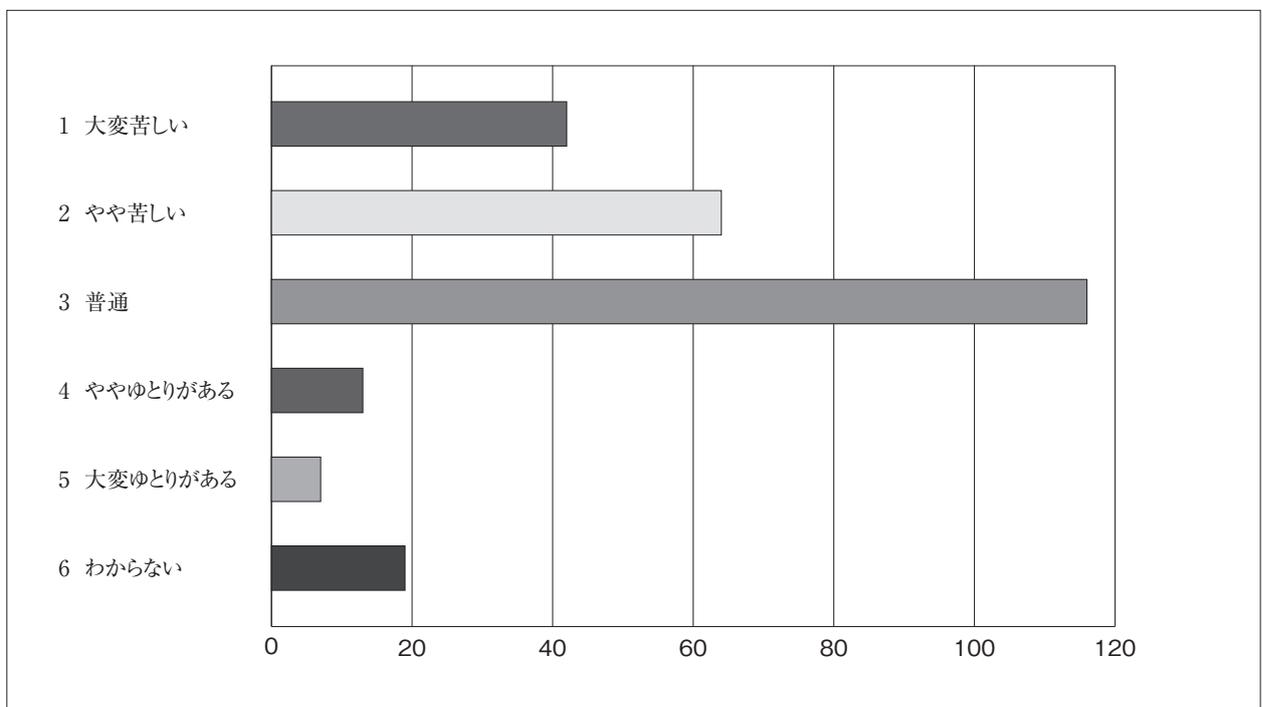
C (Aで「2 さがしていない」に回答された方にお聞きします。) 探していない理由は何ですか
(○印は3つまで)。

1	とくに理由はない	29	19%
2	どのような仕事をしたいかわからない	11	7%
3	希望する仕事や会社が見つからないから	5	3%
4	採用してくれる会社がないと思うから	10	7%
5	働いていく能力的な自信がないから	12	8%
6	健康上の理由で勤まらないから	4	3%
7	働きたくないから	2	1%
8	働く必要を感じていないから	6	4%
9	その他	70	47%
	合計	149	100.0%



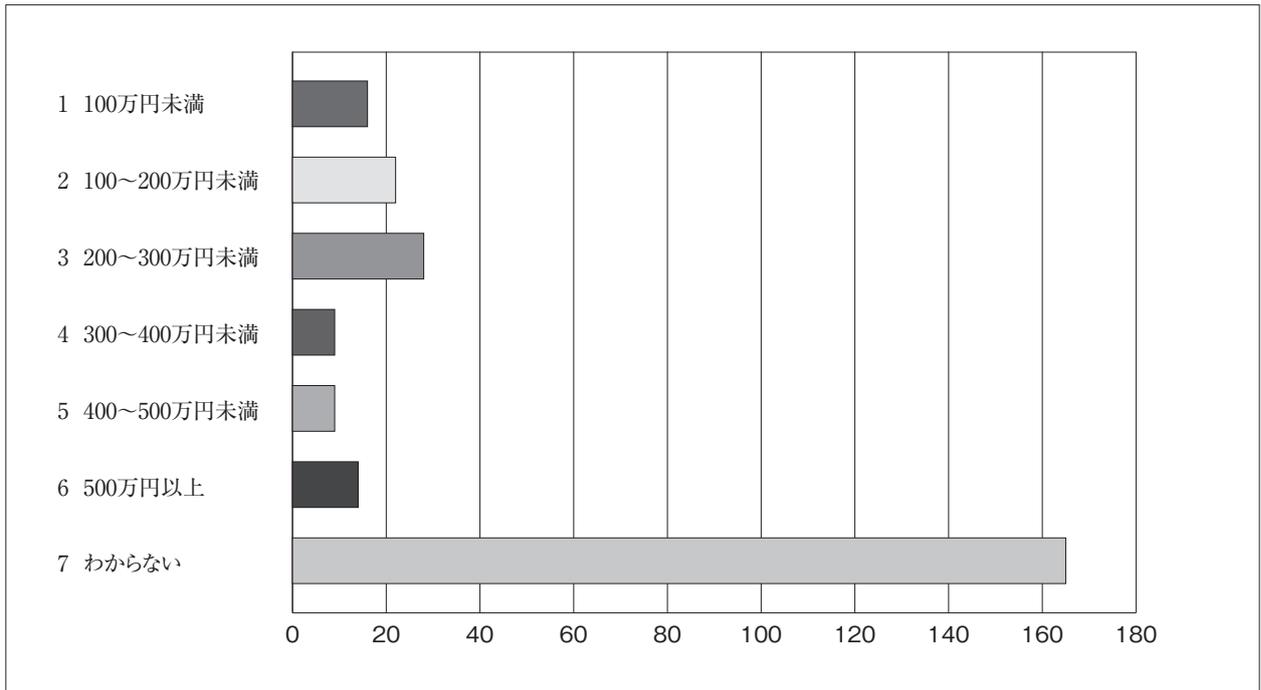
問11 あなたの現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか（ひとつだけ○）。

1 大変苦しい	42	16.1%
2 やや苦しい	64	24.5%
3 普通	116	44.3%
4 ややゆとりがある	13	4.9%
5 大変ゆとりがある	7	2.8%
6 わからない	19	7.4%
合計	261	100.0%



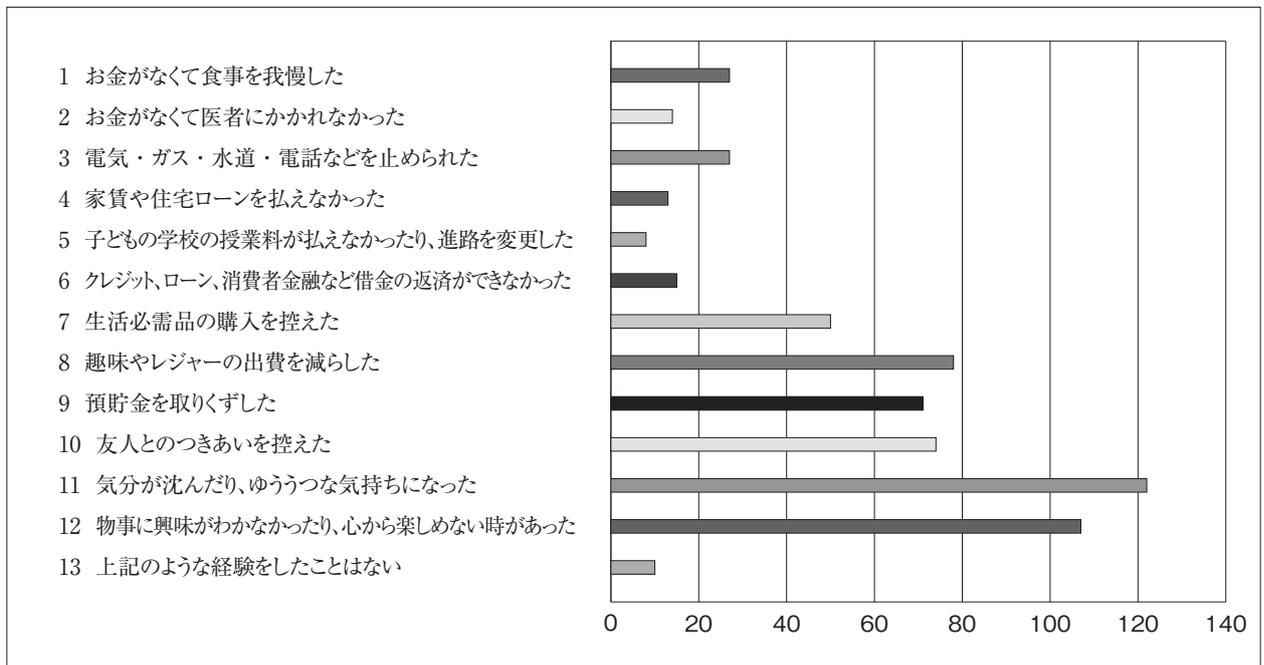
問12 あなたの家庭では、過去1年間の総収入（税込）はおよそいくらですか（ひとつだけ○）。

1	100万円未満	16	6.1%
2	100～200万円未満	22	8.4%
3	200～300万円未満	28	10.6%
4	300～400万円未満	9	3.4%
5	400～500万円未満	9	3.4%
6	500万円以上	14	5.3%
7	わからない	165	62.7%
	合計	263	100.0%



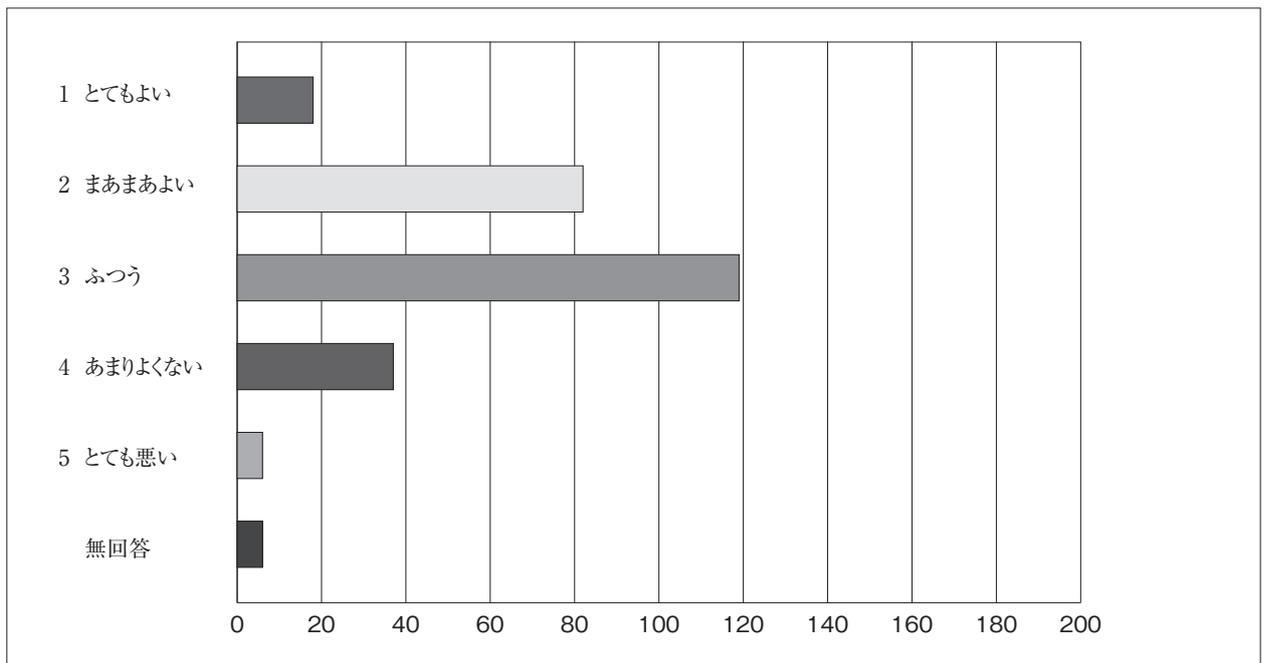
問13 あなたは過去1年間の生活の中で、次の経験をしたことがありますか（当てはまるものすべてに○）。

1	お金がなくて食事を我慢した	27	4.4%
2	お金がなくて医者にかかれなかった	14	2.3%
3	電気・ガス・水道・電話などを止められた	27	4.4%
4	家賃や住宅ローンを払えなかった	13	2.1%
5	子どもの学校の授業料が払えなかったり、進路を変更した	8	1.3%
6	クレジット、ローン、消費者金融など借金の返済ができなかった	15	2.4%
7	生活必需品の購入を控えた	50	8.1%
8	趣味やレジャーの出費を減らした	78	12.7%
9	預貯金を取りくずした	71	11.5%
10	友人とのつきあいを控えた	74	12.0%
11	気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった	122	19.8%
12	物事に興味がわかなくなったり、心から楽しめない時があった	107	17.4%
13	上記のような経験をしたことはない	10	1.6%
	合計	616	100.0%



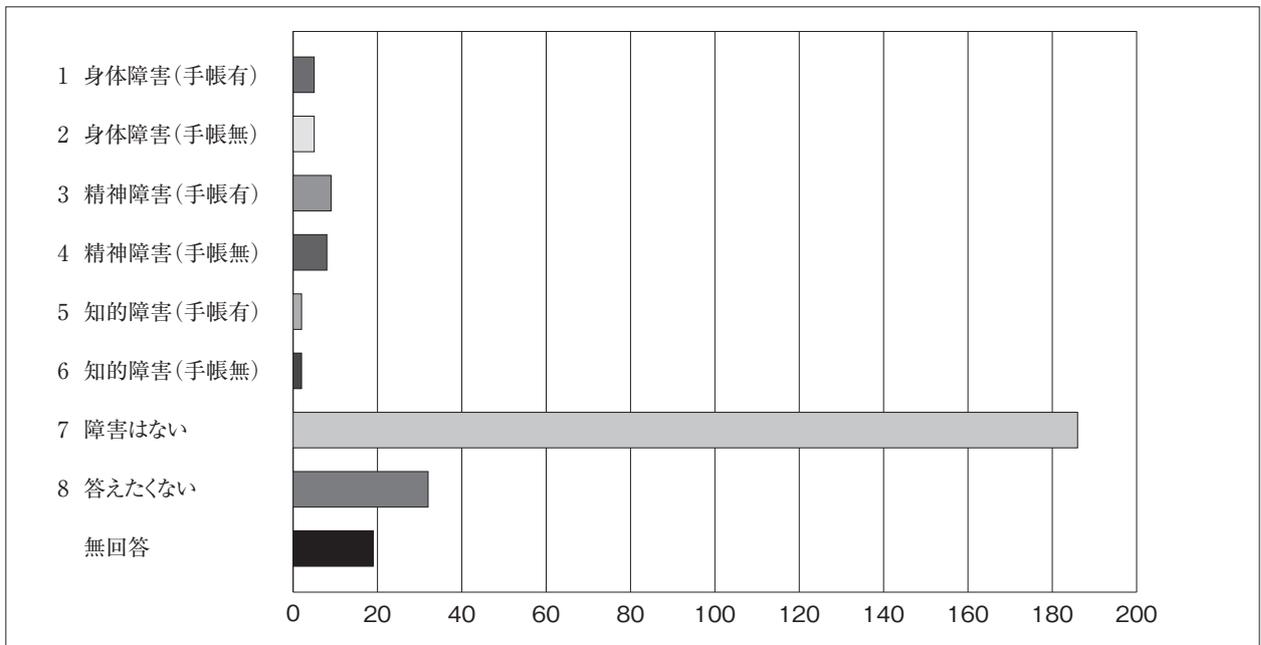
問14 あなたの現在の健康状態は、どのような状況ですか（ひとつだけ○）。

1 とてもよい	18	7%
2 まあまあよい	82	31%
3 ふつう	119	44%
4 あまりよくない	37	14%
5 とても悪い	6	2%
無回答	6	2%
合計	268	100.0%



問15 あなたは、心身に不自由がありますか（当てはまるものすべてに○）。

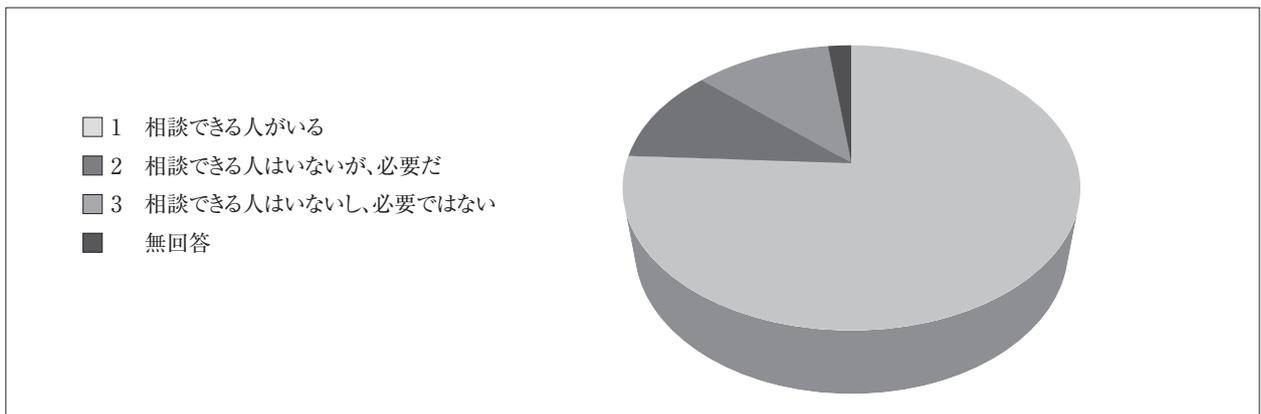
1 身体障害（手帳有）	5	1.9%
2 身体障害（手帳無）	5	1.9%
3 精神障害（手帳有）	9	3.4%
4 精神障害（手帳無）	8	3.0%
5 知的障害（手帳有）	2	0.7%
6 知的障害（手帳無）	2	0.7%
7 障害はない	186	69.4%
8 答えたくない	32	11.9%
無回答	19	7.1%
合計	268	100.0%



問16 家族や友人・知人との関係についてお聞きします。

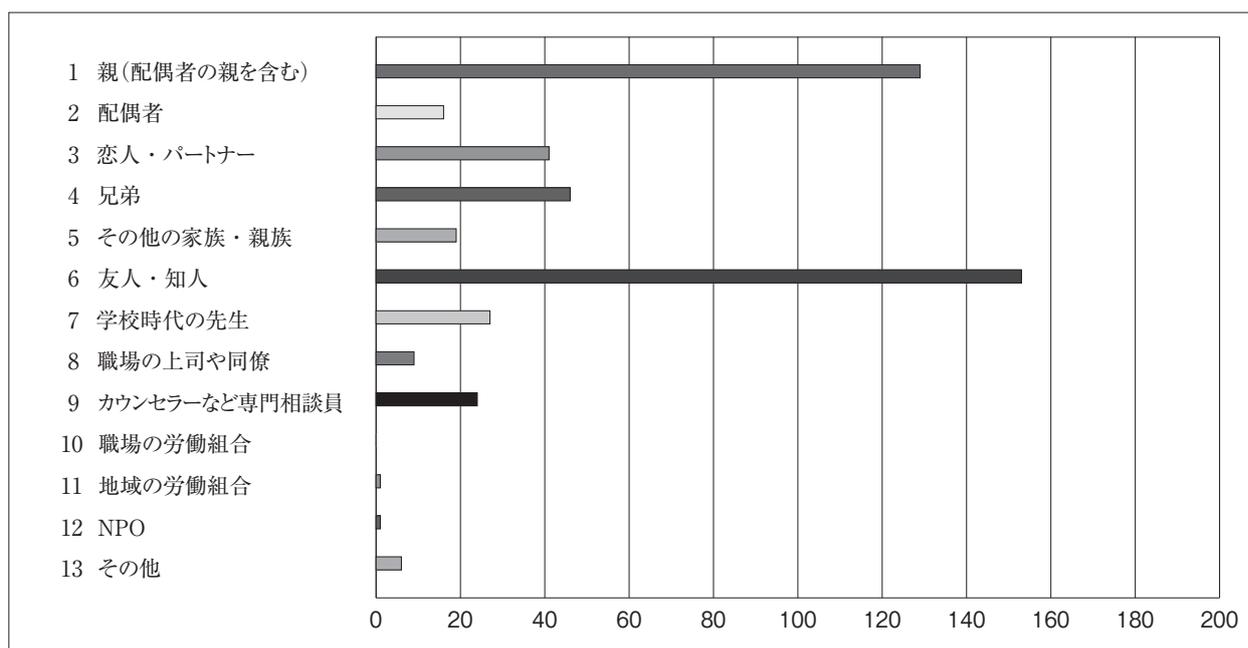
Aあなたは困ったことや悩み事があった時、相談できる人はいますか（ひとつだけ○）。

1 相談できる人がいる	204	76.1%
2 相談できる人はいないが、必要だ	29	10.8%
3 相談できる人はいないし、必要ではない	30	11.2%
無回答	5	1.9%
合計	268	100.0%



B Aで「1 相談できる人がいる」に回答された方にお聞きします。
 あなたが相談できる相手はどなたですか（当てはまるものすべてに○）。

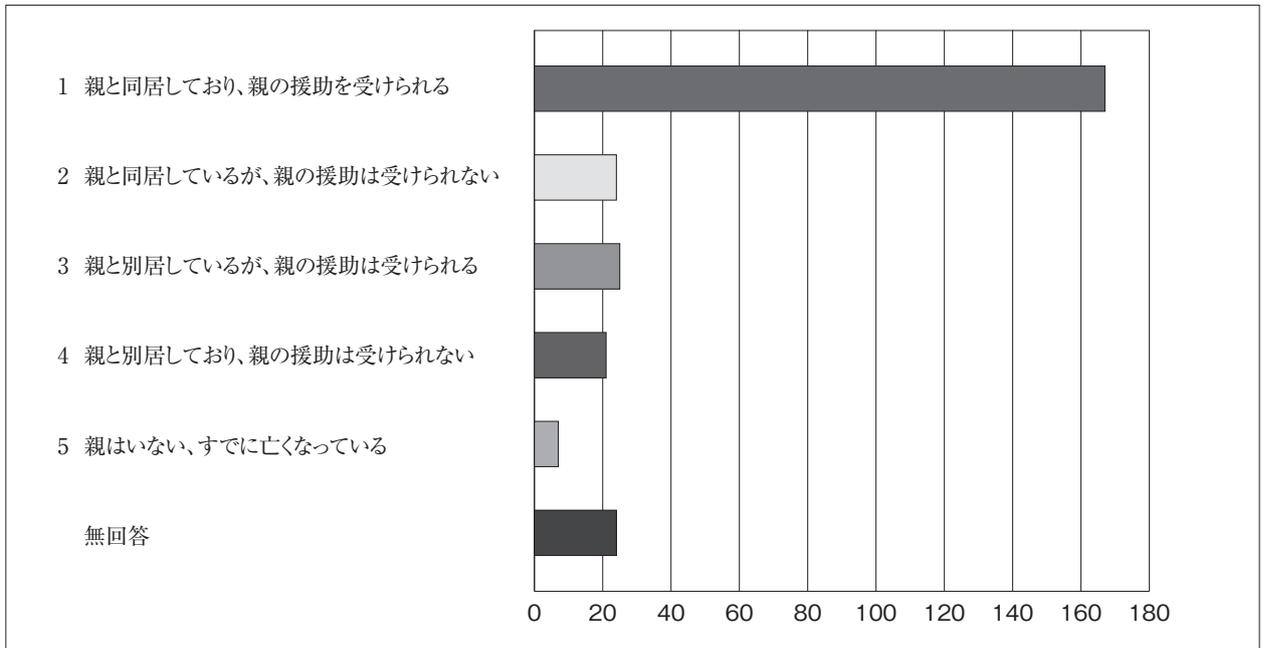
1	親（配偶者の親を含む）	129	27.3%
2	配偶者	16	3.4%
3	恋人・パートナー	41	8.7%
4	兄弟	46	9.7%
5	その他の家族・親族	19	4.0%
6	友人・知人	153	32.4%
7	学校時代の先生	27	5.7%
8	職場の上司や同僚	9	1.9%
9	カウンセラーなど専門相談員	24	5.1%
10	職場の労働組合	0	0.0%
11	地域の労働組合	1	0.2%
12	NPO	1	0.2%
13	その他	6	1.3%
	合計	472	100.0%



「親」に相談をしているのは3分の1以下で、3分の2以上が親に相談をしていない。

問17 親（配偶者の親を含む）との同居及び親からの経済的援助の可能性について（ひとつだけ○）。

1	親と同居しており、親の援助を受けられる	167	62.3%
2	親と同居しているが、親の援助は受けられない	24	9.0%
3	親と別居しているが、親の援助は受けられる	25	9.3%
4	親と別居しており、親の援助は受けられない	21	7.8%
5	親はいない、すでに亡くなっている	7	2.6%
	無回答	24	9.0%
	合計	268	100.0%

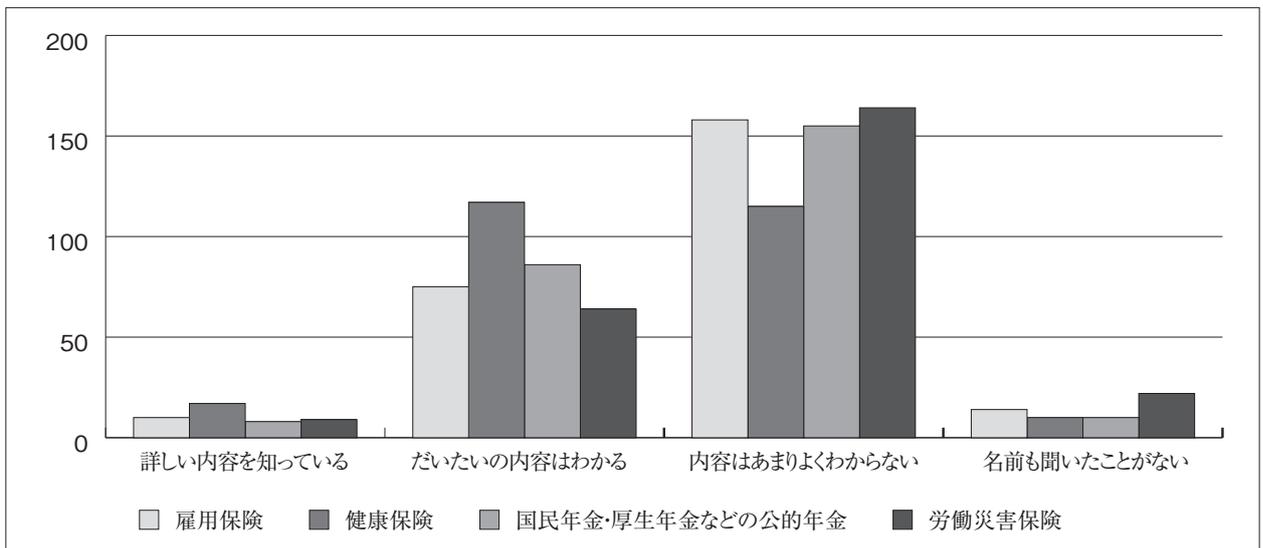


親の援助については、同居・別居にかかわらず、71%以上の人が援助を受けられる。

問18 あなたは次にあげる各種社会保険の内容についてどの程度理解していますか（A～Dのそれぞれの項目について、1～4のうち、ひとつだけ○）。

	1 詳しい内容を知っている	2 だいたいの内容ならわかる	3 内容はあまりよくわからない	4 名前も聞いたことがない	無回答
A 雇用保険	10	75	158	14	11
B 健康保険	17	117	115	10	9
C 国民年金・厚生年金などの公的年金	8	86	155	10	9
D 労働災害保険	9	64	164	22	9

	1 詳しい内容を知っている	2 だいたいの内容ならわかる	3 内容はあまりよくわからない	4 名前も聞いたことがない	無回答
A 雇用保険	3.7%	28.0%	59.0%	5.2%	4.1%
B 健康保険	6.3%	43.7%	42.9%	3.7%	3.4%
C 国民年金・厚生年金などの公的年金	3.0%	32.1%	57.8%	3.7%	3.4%
D 労働災害保険	3.4%	23.9%	61.2%	8.2%	3.4%

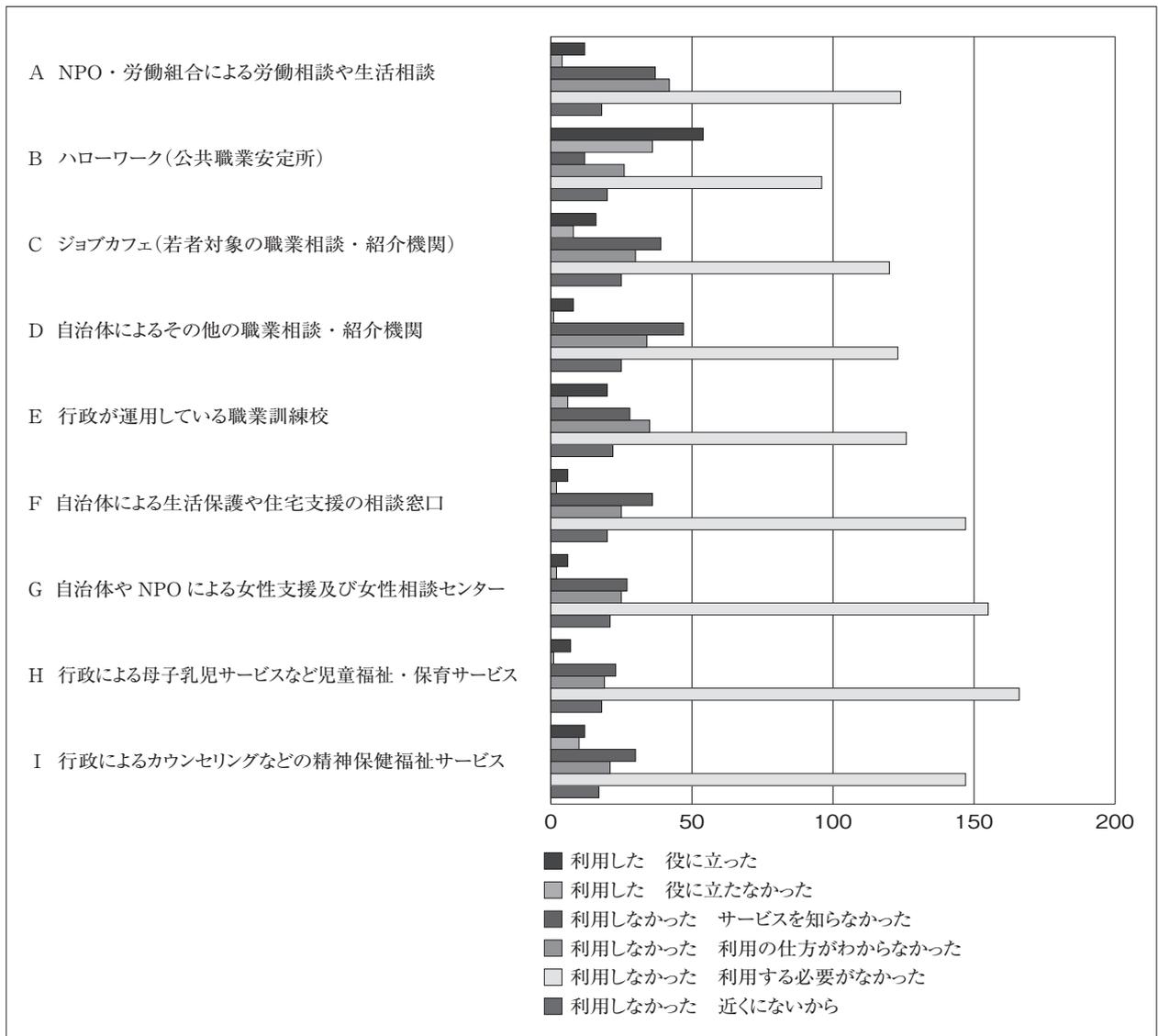


問19 行政やNPOその他の民間機関では、さまざまな社会サービスを実施しています。

あなたは過去1年間に以下のA～Iの制度や施策を利用しましたか。利用した場合にはその結果を、利用しなかった場合にはその理由をお答えください（A～Iの項目について、1～6のうち、ひとつだけ○）。

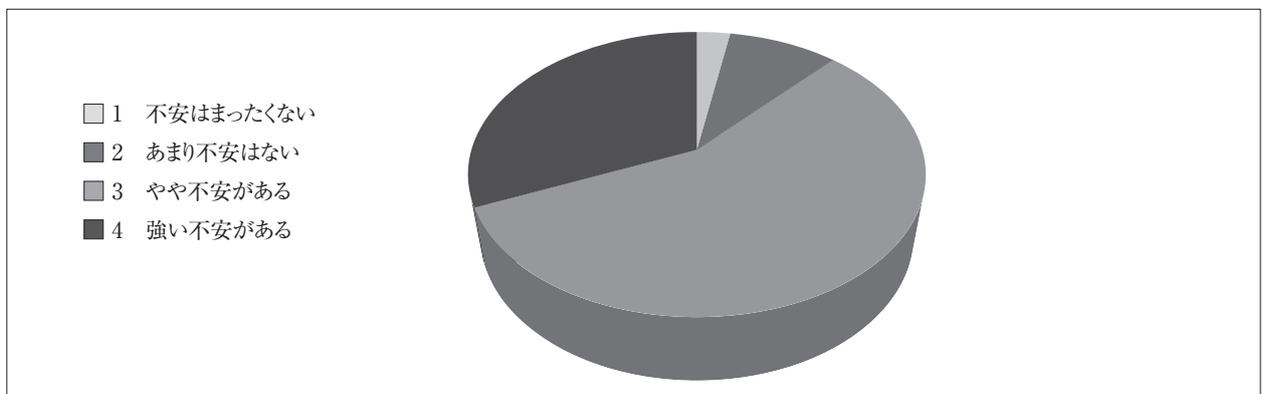
	利用した		利用しなかった			
	1 役に立った	2 役に立たなかった	3 サービスを知らなかった	4 利用の仕方がわからないから	5 利用する必要がなかったから	6 近くにないから
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	12	4	37	42	124	18
B ハローワーク（公共職業安定所）	54	36	12	26	96	20
C ジョブカフェ（若者対象の職業相談・紹介機関）	16	8	39	30	120	25
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	8	1	47	34	123	25
E 行政が運用している職業訓練校	20	6	28	35	126	22
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	6	2	36	25	147	20
G 自治体やNPOによる女性支援及び女性相談センター	6	2	27	25	155	21
H 行政による母子乳児サービスなど児童福祉・保育サービス	7	1	23	19	166	18
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	12	10	30	21	147	17

	利用した		利用しなかった			
	1 役に立った	2 役に立たなかった	3 サービスを知らなかった	4 利用の仕方がわからないから	5 利用する必要がなかったから	6 近くにないから
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	4.5%	1.5%	13.8%	15.7%	46.3%	6.7%
B ハローワーク（公共職業安定所）	20.1%	13.4%	4.5%	9.7%	35.8%	7.5%
C ジョブカフェ（若者対象の職業相談・紹介機関）	6.0%	3.0%	14.6%	11.2%	44.8%	9.3%
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	3.0%	0.4%	17.5%	12.7%	45.9%	9.3%
E 行政が運用している職業訓練校	7.5%	2.2%	10.4%	13.1%	47.0%	8.2%
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	2.2%	0.7%	13.4%	9.3%	54.9%	7.5%
G 自治体やNPOによる女性支援及び女性相談センター	2.2%	0.7%	10.1%	9.3%	57.8%	7.8%
H 行政による母子乳児サービスなど児童福祉・保育サービス	2.6%	0.4%	8.6%	7.1%	61.9%	6.7%
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	4.5%	3.7%	11.2%	7.8%	54.9%	6.3%



問20 あなたは自分の将来について、どのような気持ちを持っていますか（ひとつだけ○）。

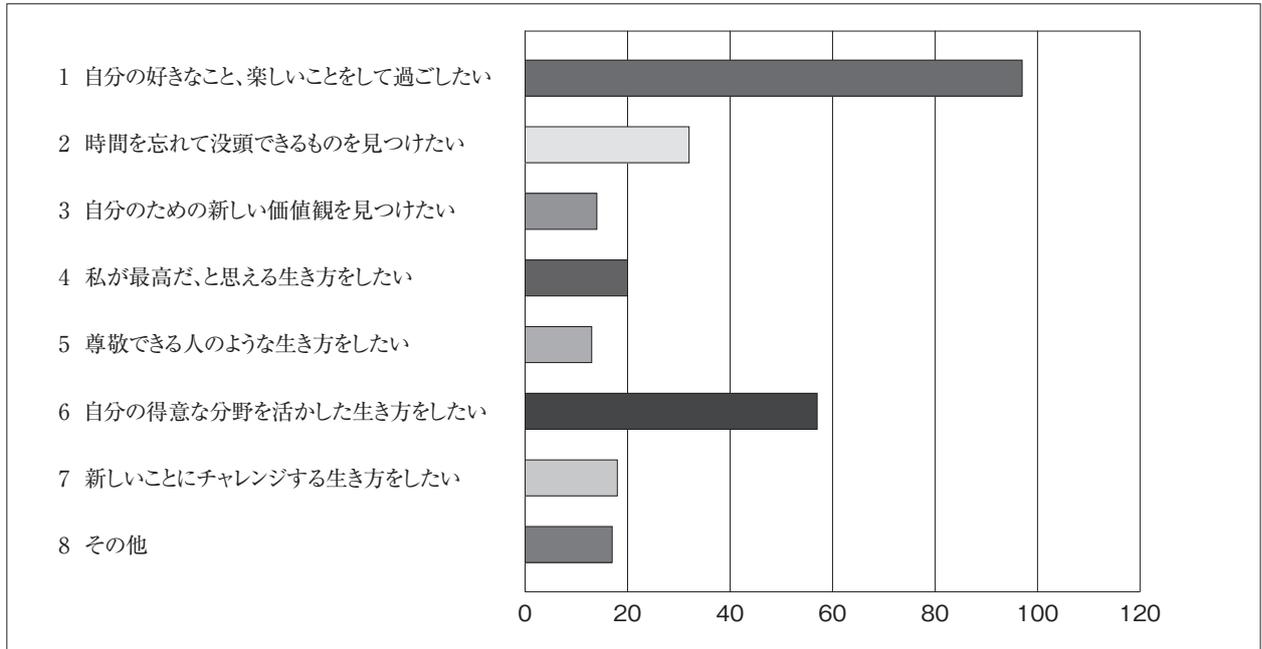
1 不安はまったくない	8	3.0%
2 あまり不安はない	25	9.3%
3 やや不安がある	151	56.3%
4 強い不安がある	83	31.0%
無回答	1	0.4%
合計	268	100.0%



全体の87%以上が将来に不安を感じている。

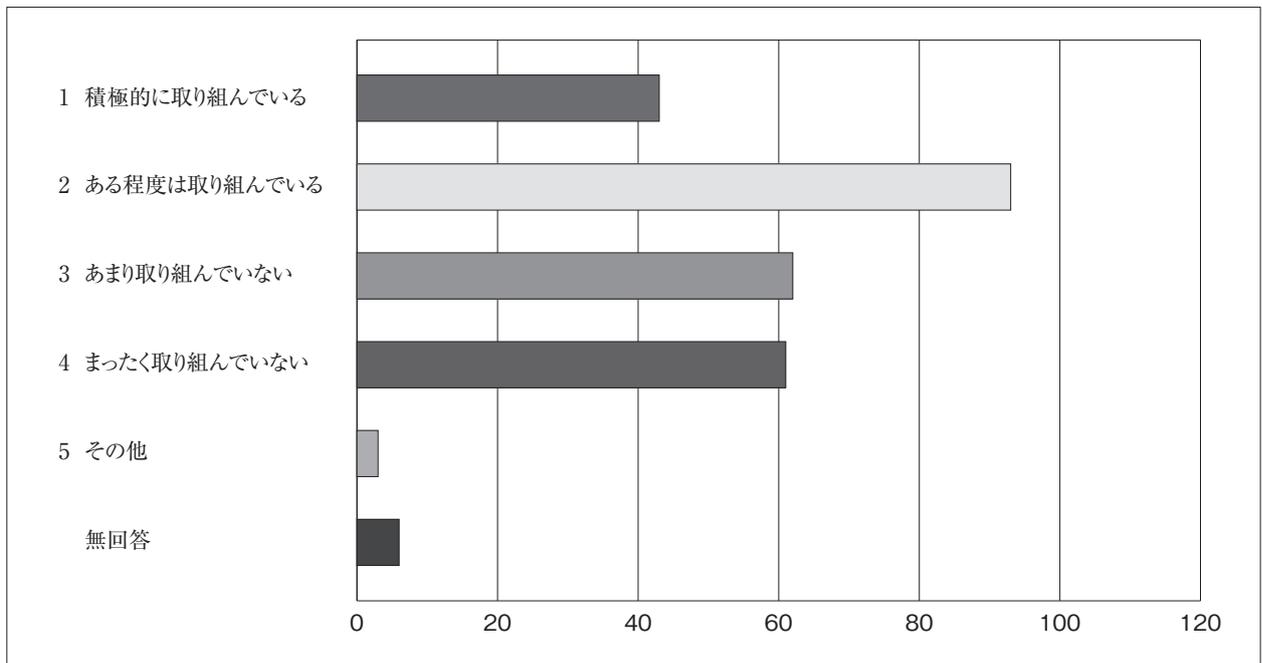
問21 あなたは将来、どのような生き方をしたいと考えていますか（ひとつだけ○）。

1	自分の好きなこと、楽しいことをして過ごしたい	97	36.2%
2	時間を忘れて没頭できるものを見つけたい	32	11.9%
3	自分のための新しい価値観を見つけたい	14	5.2%
4	私が最高だ、と思える生き方をしたい	20	7.5%
5	尊敬できる人のような生き方をしたい	13	4.9%
6	自分の得意な分野を活かした生き方をしたい	57	21.3%
7	新しいことにチャレンジする生き方をしたい	18	6.7%
8	その他	17	6.3%
	合計	268	100.0%



問22 あなたは将来の自分のために、スキルアップや資格取得等に取り組んでいますか（ひとつだけ○）。

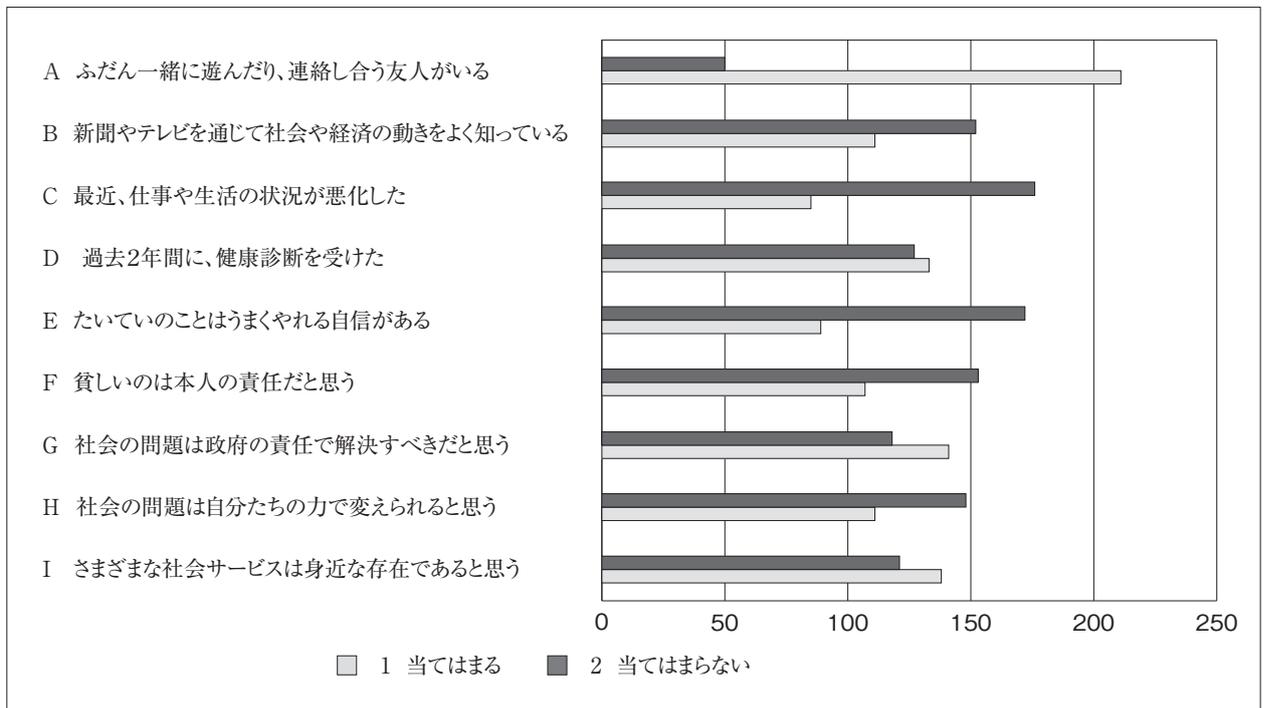
1	積極的に取り組んでいる	43	16.1%
2	ある程度は取り組んでいる	93	34.7%
3	あまり取り組んでいない	62	23.1%
4	まったく取り組んでいない	61	22.8%
5	その他	3	1.1%
	無回答	6	2.2%
	合計	268	100.0%



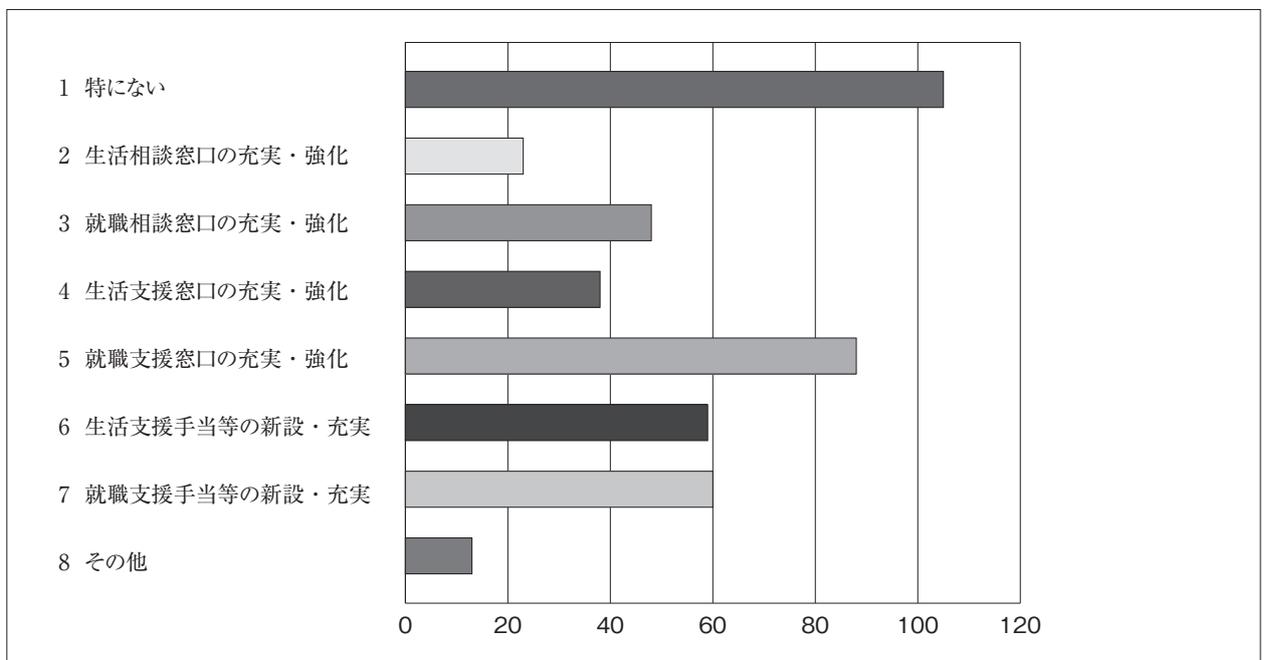
問23 あなたには、次のようなことが当てはまりますか（A～Iのそれぞれの項目について、1または2のいずれかに○）。

	1 当てはまる	2 当てはまらない	無回答
A ふだん一緒に遊んだり、連絡し合う友人がいる	211	50	7
B 新聞やテレビを通じて社会や経済の動きをよく知っている	111	152	5
C 最近、仕事や生活の状況が悪化した	85	176	7
D 過去2年間に、健康診断を受けた	133	127	8
E たいていのことはうまくやれる自信がある	89	172	7
F 貧しいのは本人の責任だと思う	107	153	8
G 社会の問題は政府の責任で解決すべきだと思う	141	118	9
H 社会の問題は自分たちの力で変えられると思う	111	148	9
I さまざまな社会サービスは身近な存在であると思う	138	121	9

	1 当てはまる	2 当てはまらない	無回答
A ふだん一緒に遊んだり、連絡し合う友人がいる	78.7%	18.7%	2.6%
B 新聞やテレビを通じて社会や経済の動きをよく知っている	41.4%	56.7%	1.9%
C 最近、仕事や生活の状況が悪化した	31.7%	65.7%	2.6%
D 過去2年間に、健康診断を受けた	49.6%	47.4%	3.0%
E たいていのことはうまくやれる自信がある	33.2%	64.2%	2.6%
F 貧しいのは本人の責任だと思う	39.9%	57.1%	3.0%
G 社会の問題は政府の責任で解決すべきだと思う	52.6%	44.0%	3.4%
H 社会の問題は自分たちの力で変えられると思う	41.4%	55.2%	3.4%
I さまざまな社会サービスは身近な存在であると思う	51.5%	45.1%	3.4%

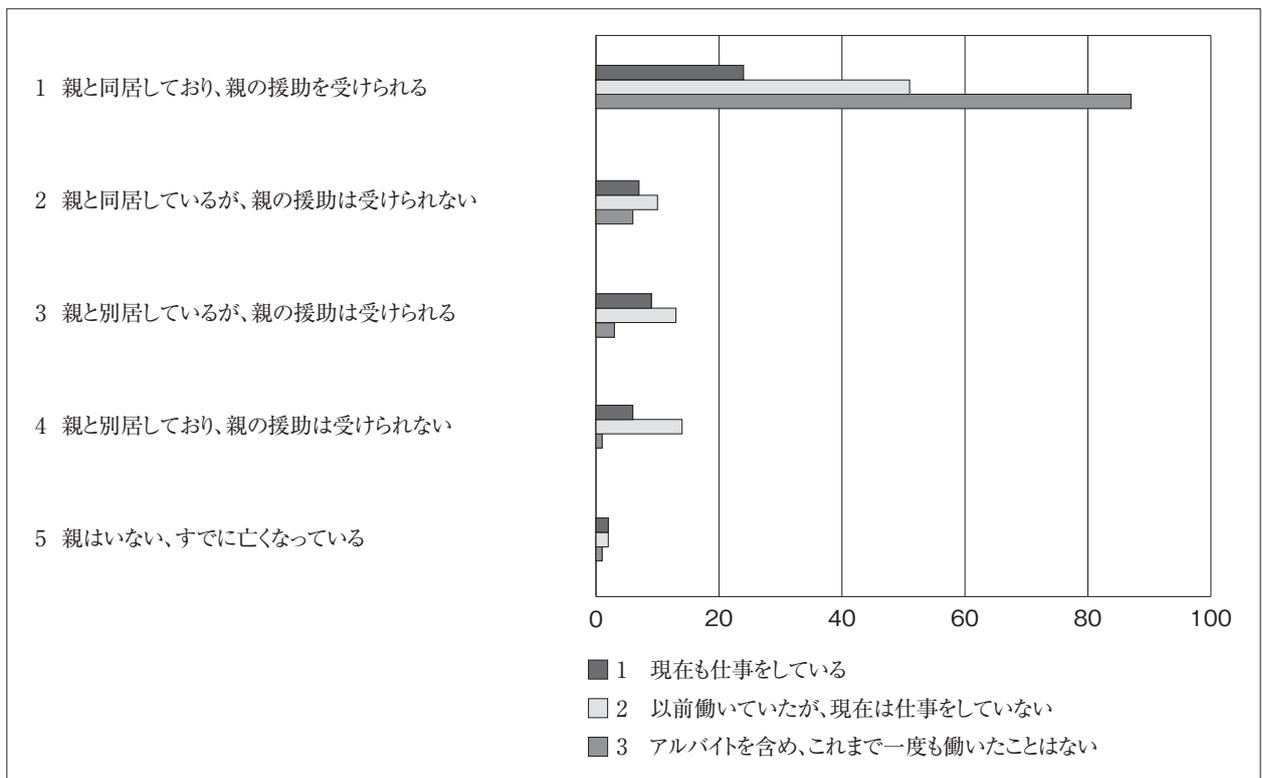


1 特にない	105	24.2%
2 生活相談窓口の充実・強化	23	5.3%
3 就職相談窓口の充実・強化	48	11.1%
4 生活支援窓口の充実・強化	38	8.8%
5 就職支援窓口の充実・強化	88	20.3%
6 生活支援手当等の新設・充実	59	13.6%
7 就職支援手当等の新設・充実	60	13.8%
8 その他	13	3.0%
合計	434	100.0%



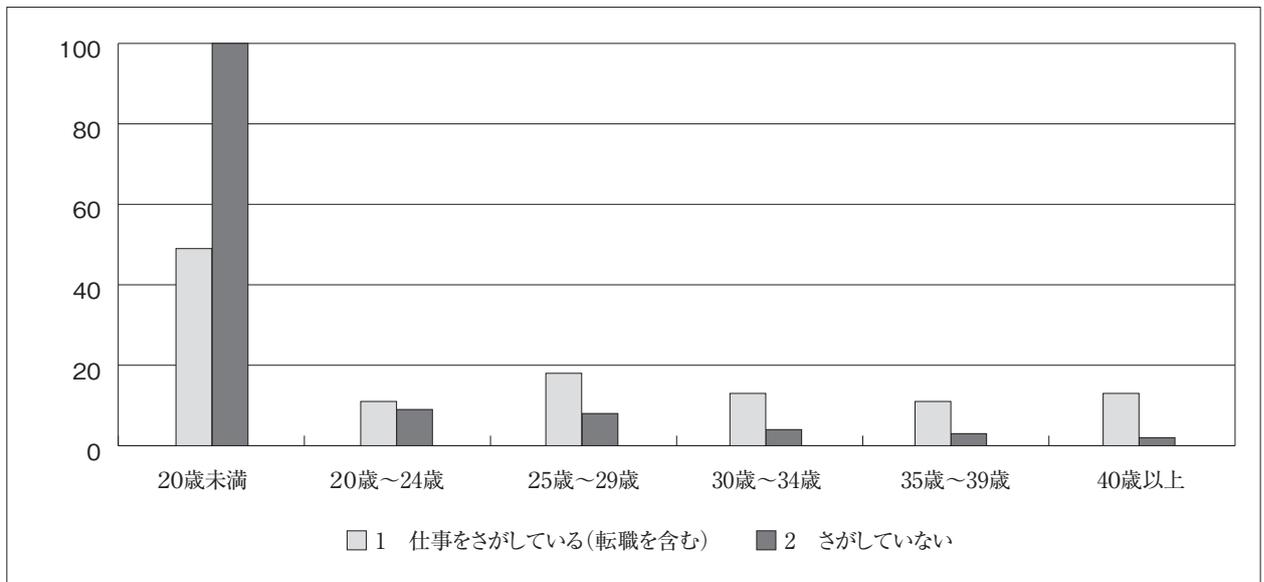
仕事と経済援助

	1 親と同居 しており、 親の援助を 受けられる	2 親と同居 しているが、 親の援助は 受けられない	3 親と別居 しているが、 親の援助は 受けられる	4 親と別居 しており、 親の援助は 受けられない	5 親はいない、 すでに亡くな っている	合 計
1 現在も仕事をしている	24	7	9	6	2	48
2 以前働いていたが、現在は 仕事をしていない	51	10	13	14	2	90
3 アルバイトを含め、これまで 一度も働いたことはない	87	6	3	1	1	98
合 計	162	23	25	21	5	236



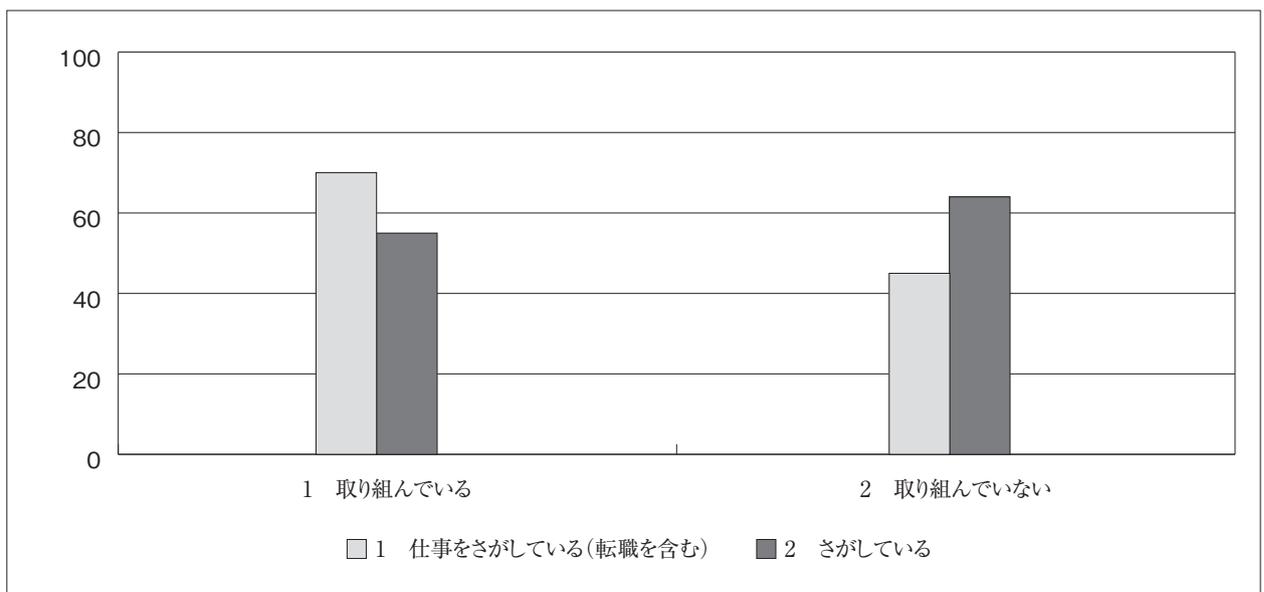
求職と年齢

	20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳以上	合 計
1 仕事をさがしている(転職を含む)	49	11	18	13	11	13	115
2 さがしていない	100	9	8	4	3	2	126
合 計	149	20	26	17	14	15	241



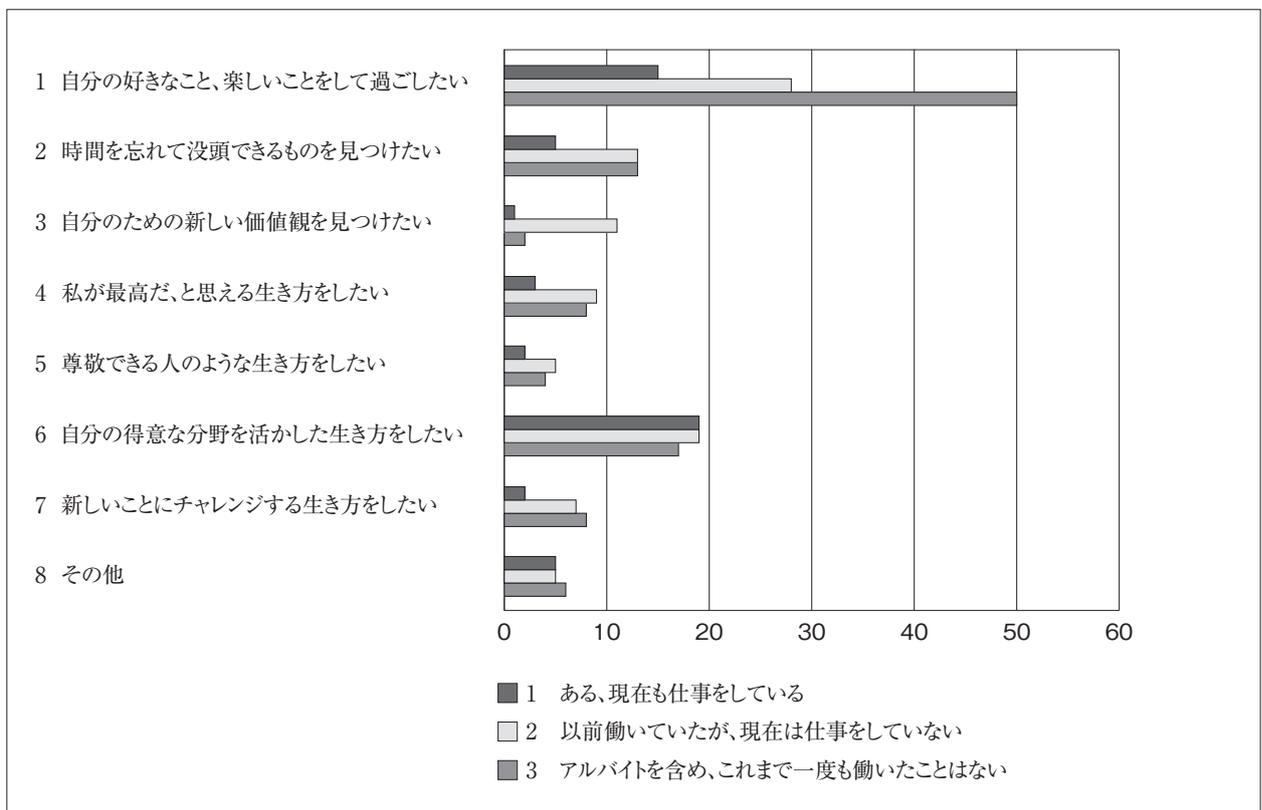
求職とスキルアップ

	1 取り組んでいる	2 取り組んでいない	合計
1 仕事をさがしている(転職を含む)	70	45	115
2 さがしていない	55	64	119
合計	122	109	234



仕事経験と年齢

	1 自分の好きなこと、 楽しいことを して過ごしたい	2 時間を忘れて没 頭できるものを見 つけたい	3 自分のための新 しい価値観を見つ けたい	4 私が最高だ、と 思える生き方をし たい	5 尊敬できる人の ような生き方をし たい	6 自分の得意な分 野を活かした生き 方をしたい	7 新しいことに チャレンジする生 き方をしたい	8 そ の 他	合 計
1 ある、現在も仕事をしている	15	5	1	3	2	19	2	5	52
2 以前働いていたが、現在は 仕事をしていない	28	13	11	9	5	19	7	5	97
3 アルバイトを含め、これま で一度も働いたことはない	50	13	2	8	4	17	8	6	108
合 計	93	31	14	20	11	55	17	16	257



2. 自由記述

- ◆ 将来が見えず、自分のこれからは不安ばかり。毎日の繰り返しに楽しみが見つけれられない。仕事
が精神的にきつい。疲れが取れない。
- ◆ 就職したい。条件等により困難がある。もっと就職の機会が広がらないだろうか。
- ◆ 今は資格がないと難しいので就職支援でも色々資格取得の講座があればと思っています。
- ◆ 情報を得る手段の簡略化、資格取得や求職活動がしやすい状況があればいい。
- ◆ 尊厳死について、医師が罪に問われないよう法の整備をして欲しい。
- ◆ 将来音楽を続けたい。仕事も継続したい。病気が知れたら会社にいられなくなる。
- ◆ 無職・貧乏 職業訓練校の募集人数を増やしてほしい。
- ◆ 将来心配のない社会になって欲しい。
- ◆ 夫が療育・精神福祉手帳2級を持っている。作業所等就労はおろか何もしない。文句ばかりで精神的に不安定になる。
- ◆ 将来なんて無い、来生に期待する。
- ◆ 徳島の有効求人倍率は0.86~0.9だが、同じ求人がずっと出ていたり、求人を出していても雇用する
気が無い企業が多い。実際の倍率はもっと悪いと思う。
- ◆ 農家になりたくて経験0からの挑戦。求職者支援訓練を受け大変ありがたく思っています。
- ◆ 人に必要とされて生きていきたい。
- ◆ 将来の経済や政治に不安がある。大人の非常識な区別や人によつての態度の変わりようを改善すべ
き。
- ◆ 将来自分がまともに社会で生きていけるかが不安。
- ◆ 将来きちんと働けるか不安。
- ◆ 自分達の将来が不安。
- ◆ 将来自分で生活できるか不安。料理・洗濯ができない、お金の管理ができそうにない。ひとり立ち
できるのかわからない。
- ◆ 現在の社会には不安がいっぱい。恵まれすぎて、心が貧しくなっている。人との交流などで心を豊
かにすることが大切。知恵を活かす力をつけることが大切。
- ◆ 自分の問題は自分で解決する。
- ◆ 昼を中心に働いて、学校を卒業して余裕ができたなら夜も仕事をして、資格を取りに行こうと思っ
ています。頑張る!!
- ◆ 将来仕事するにあたり、人間関係が重要になってくるので、接し方等を勉強し、大切にしていきた
い。
- ◆ 生活が苦しいです。こんな世の中で生きていく自信がない。痩せていくばかり。変えてください政
治。
- ◆ 将来には不安があり、現在仕事が見つかりにくく生活も苦しい。
- ◆ 仕事をしている時も結婚する出会いが少なかった。それは少子化の問題でもあるし、結婚をすると
働けない働きにくい職場でもあり、育児休暇の問題もあったことで、子供を産むこともはばかれた
時代であった。また、親は子供に老後を見てもらうのが当たり前の時代でもあり親類からの圧力も
強い。又、結婚すると女性は家という風習や結婚適齢期もあり、一人娘であることで結婚する相
手も限られた。子育て支援など、急激な社会・政治の変化など過渡期に巻き込まれ、復職するにも団
塊の世代以上の人でも働けるし、IT化により若者世代の方が有利でもあり自殺者が多いのがわかる。
自殺世代への社会の保護はまだ認められていない。

困難な時代に生きる人々の仕事と生活の実態調査

【調査の趣旨とご協力のお願い】

東日本大震災後の国難にあつて、政治・経済環境がますます混迷の度合いを深める今日、グローバル化・規制緩和等により、多くの人たちの雇用が不安定になり、その結果、適切な労働条件が確保されない、安定した社会生活が営めないといった状況が生まれています。

わたくしども、(社)徳島県労働者福祉協議会では、こうした時代に生きる人々の仕事、生活における諸問題について、アンケート調査などを通じて分析を行うとともに、雇用創出や支援の在り方についてどのようなものが望ましいかを検討しています。

つきましては、大変お忙しいことと存じますが、本アンケート調査にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

なお、本調査にご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理します。個別のご回答内容を外部に公表することはありませんし、研究以外の他の目的に使用することがないことをお約束いたします。個人情報の取り扱いについては特段の注意を払いますので、ご安心ください。

ご記入が終わりましたら、返信用封筒に入れて、アンケート調査票を受け取った団体に
お渡しいただくか、もしくは直接、郵便ポストに投函してください。

【ご記入にあたって】

1. ご記入は、黒または青のボールペンでお願いいたします。
2. 質問には、すべての方にお答えいただくものと、当てはまる方にだけお答えいただくものの2種類があります。各質問文の指示に沿ってご回答ください。
3. 当てはまる番号に○印をつけていただく質問については、回答がひとつだけの質問（「ひとつだけ○」）では、○印はひとつの選択肢だけにつけてください。「○印は3つまで」「当てはまるものすべてに○」などという指定のある質問では、それぞれ指定された数の選択肢に○印をつけてください。
4. このアンケートについてのご質問は、下記にご連絡をお願いいたします。

問合せ先

社団法人 徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

TEL 088-625-8387

平成24年度

I あなたご自身についてお聞きします。

問1 あなたの性別を教えてください（ひとつだけ○）。

- 1 男性
- 2 女性

問2 あなたは現在、満何歳ですか。今年の9月1日現在の年齢をお答えください。

_____ 歳

問3 あなたが現在住んでいる場所についてお聞きします（ひとつだけ○）。

- 1 徳島市内
- 2 その他

問4 あなたの学校経験についてお聞きします。

A あなたが最後に通われた学校（中退を含む）は、次のうち、どれですか（ひとつだけ○）。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 1 中学校 | 5 短大・高専 |
| 2 高校－全日制 | 6 大学・大学院 |
| 3 高校－一定時制・通信制 | 7 その他（ ） |
| 4 専門学校・各種学校 | |

B あなたはAでお答えになった学校を卒業しましたか、あるいは中退しましたか（ひとつだけ○）。

- 1 卒業した
- 2 中退した
- 3 在学中である

問5 あなたの家族および世帯についてお聞きします。

A あなたが生計を共にしている人は何人ですか（あなた自身を含めてお答えください）。一人で暮らすなど、生計を共にする人がいない場合は、「1（人）」とご記入ください。

※「生計を共にする」とは、日常の生活の費用を共にすることをいいます。

生計を共にする人数 _____ 人

B あなたが生計を共にしている人を次の中よりすべてあげてください（当てはまるものすべてに○）。

※友人、仕事仲間の場合、単なるルームシェアは「生計を共にする」には含みません。

- | | | |
|-------------------|---------|--------------------------------|
| 1 生計を共にする人はいない | 5 あなたの母 | 9 兄弟姉妹 |
| 2 配偶者 | 6 配偶者の父 | 10 恋人、パートナー |
| 3 あなた（または配偶者）の子ども | 7 配偶者の母 | 11 友人、仕事仲間 |
| 4 あなたの父 | 8 祖父母 | 12 その他（ ） |

II あなたの仕事についてお聞きします。

問 6 あなたは仕事をした経験がありますか。(仕事には、正社員だけでなくパートやアルバイト、派遣社員など非正社員の仕事も含まれます。また、学生時代のアルバイトは除いてお答えください(ひとつだけ○)。

- 1 ある、現在も仕事をしている
- 2 以前働いていたが、現在は仕事をしていない
- 3 アルバイトを含め、これまで一度も働いたことはない → **3に○印を付けた方は問10へ**

問 7 (問6で「1 ある、現在も仕事をしている」に回答された方にお聞きします。) あなたは現在の仕事をどのくらいの期間続けていますか。

※派遣社員の方は、現在の派遣先での期間について回答してください。

勤め始めてから現在までの期間 _____年_____カ月

問 8 (問6で「2 以前働いていたが、現在は仕事をしていない」に回答された方にお聞きします。)

※派遣社員の方は、派遣先での仕事について回答してください。

A あなたが直前の仕事を辞めてから現在まで、どのくらいの期間がたっていますか。

仕事を辞めてから現在までの期間 _____年_____カ月

B あなたは直前の仕事をどのくらいの期間続けていましたか。

勤め始めてから退職するまでの期間 _____年_____カ月

C あなたが直前の仕事を辞めた主な理由はなんですか (○印は5つまで)。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 倒産・廃業 | 11 仕事のきつさ |
| 2 解雇 | 12 仕事のやりがいのなさ |
| 3 希望退職 | 13 職場の人間関係 |
| 4 退職勧奨(強要) | 14 結婚 |
| 5 雇用契約期間の満了 | 15 出産・育児 |
| 6 契約期間中の契約解除 | 16 介護 |
| 7 勤め先の先行き不安 | 17 セクハラ行為や職場のいじめ |
| 8 低収入 | 18 転職のため、現在待機中 |
| 9 残業代の未払いなど守られない雇用契約 | 19 その他 () |
| 10 長時間労働 | |

問9 あなたの現在の勤め先、または離職前の直近の勤め先の業種は次のうちどれですか(ひとつだけ○)。

- | | | |
|-----------|------------------|------------------------------|
| 1 鉱業 | 8 電力・ガス・熱供給・水道業 | 14 その他のサービス業
(理容・美容などを含む) |
| 2 建設業 | 9 飲食店・宿泊業 | 15 農林漁業 |
| 3 製造業 | 10 新聞・放送・出版業・広告業 | 16 官公庁 |
| 4 卸売業・小売業 | 11 情報通信業 | 17 上記以外の業種
() |
| 5 金融・保険業 | 12 教育・研究サービス | |
| 6 不動産業 | 13 医療・福祉サービス | |
| 7 運輸業 | | |

問10 あなたの求職活動についてお聞きします。

A あなたは現在、仕事をさがしていますか(ひとつだけ○)。

- 1 仕事をさがしている(転職を含む)
- 2 さがしていない

B (Aで「1 仕事をさがしている」に回答された方にお聞きします。) 求職活動をする上で主に問題となっていることは何ですか(○印は5つまで)。

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 とくに問題はない | 9 勤務日や交替・深夜勤務が希望と異なる |
| 2 求人数自体が少ない | 10 希望する雇用形態の募集が少ない |
| 3 求人企業の月給や時給が低い | 11 就職活動する時間的余裕がない |
| 4 年齢が求人条件に合わない | 12 日払いの仕事でないと生活費が続かない |
| 5 学歴が求人条件に合わない | 13 履歴書に書く住所がない |
| 6 経験・技能が不十分 | 14 健康に不安がある |
| 7 希望する仕事の求人がない | 15 就職活動に使うお金(交通費等)がない |
| 8 勤務地が希望と異なる | 16 その他() |

C (Aで「2 さがしていない」に回答された方にお聞きします。) 探していない理由は何ですか(○印は3つまで)。

- 1 とくに理由はない
- 2 どのような仕事をしたいかわからない
- 3 希望する仕事や会社が見つからないから
- 4 採用してくれる会社がないと思うから
- 5 働いていく能力的な自信がないから
- 6 健康上の理由で勤まらないから
- 7 働きたくないから
- 8 働く必要を感じていないから
- 9 その他()

Ⅲ あなたの現在の生活についてお聞きします。

問 11 あなたの現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか（ひとつだけ○）。

- | | | |
|---------|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 3 普通 | 5 大変ゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ややゆとりがある | 6 わからない |

問 12 あなたの家庭では、過去1年間の総収入（税込）はおよそいくらですか（ひとつだけ○）。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 100万円未満 | 5 400～500万円未満 |
| 2 100～200万円未満 | 6 500万円以上 |
| 3 200～300万円未満 | 7 わからない |
| 4 300～400万円未満 | |

問 13 あなたは過去1年間の生活の中で、次の経験をしたことがありますか（当てはまるものすべてに○）。

- 1 お金がなくて食事を我慢した
- 2 お金がなくて医者にかかれなかった
- 3 電気・ガス・水道・電話などを止められた
- 4 家賃や住宅ローンを払えなかった
- 5 子どもの学校の授業料が払えなかったり、進路を変更した
- 6 クレジット、ローン、消費者金融など借金の返済ができなかった
- 7 生活必需品の購入を控えた
- 8 趣味やレジャーの出費を減らした
- 9 預貯金を取りくずした
- 10 友人とのつきあいを控えた
- 11 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった
- 12 物事に興味がわかなくなったり、心から楽しめない時があった
- 13 上記のような経験をしたことはない

問 14 あなたの現在の健康状態は、どのような状況ですか（ひとつだけ○）。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 とてもよい | 4 あまりよくない |
| 2 まあまあよい | 5 とても悪い |
| 3 ふつう | |

問 15 あなたは、心身に不自由がありますか（当てはまるものすべてに○）。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 身体障害（手帳有） | 5 知的障害（手帳有） |
| 2 身体障害（手帳無） | 6 知的障害（手帳無） |
| 3 精神障害（手帳有） | 7 障害はない |
| 4 精神障害（手帳無） | 8 答えたくない |

IV あなたの家族や友人・知人、及び社会とのつながりについてお聞きします。

問 16 家族や友人・知人との関係についてお聞きします。

A あなたは困ったことや悩み事があった時、相談できる人はいますか（ひとつだけ○）。

- 1 相談できる人がいる
- 2 相談できる人はいないが、必要だ
- 3 相談できる人はいないし、必要ではない

B (Aで「1 相談できる人がいる」に回答された方にお聞きします。) あなたが相談できる相手はどなたですか (当てはまるものすべてに○)。

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------------------|
| 1 親 (配偶者の親を含む) | 6 友人・知人 | 11 地域の労働組合 |
| 2 配偶者 | 7 学校時代の先生 | 12 NPO |
| 3 恋人・パートナー | 8 職場の上司や同僚 | 13 その他 () |
| 4 兄弟 | 9 カウンセラーなど専門相談員 | |
| 5 その他の家族・親族 | 10 職場の労働組合 | |

問 17 親 (配偶者の親を含む) との同居及び親からの経済的援助の可能性についてお聞きします。(ひとつだけ○)。

- 1 親と同居しており、親の援助を受けられる
- 2 親と同居しているが、親の援助は受けられない
- 3 親と別居しているが、親の援助は受けられる
- 4 親と別居しており、親の援助は受けられない
- 5 親はいない、すでに亡くなっている

問 18 あなたは次にあげる各種社会保険の内容についてどの程度理解していますか (A～Dのそれぞれの項目について、1～4のうち、ひとつだけ○)。

	詳しい内容を 知っている	だいたいの内容 ならわかる	内容はあまりよ くわからない	名前も聞いたこ とがない
A 雇用保険	1	2	3	4
B 健康保険	1	2	3	4
C 国民年金・厚生年 金などの公的年金	1	2	3	4
D 労働災害保険	1	2	3	4

問 19 行政や NPO その他の民間機関では、さまざまな社会サービスを実施しています。あなたは過去 1 年間に以下の A~I の制度や施策を利用しましたか。利用した場合にはその結果を、利用しなかった場合にはその理由をお答えください (A~I の項目について、1~6 のうち、ひとつだけ○)。

	利用した		利用しなかった			
	役に立った	役に立たなかった	制度やサービスが知らなかったから	利用の仕方がわからないから	利用する必要がなかったから	近くにないから
A NPO・労働組合による労働相談や生活相談	1	2	3	4	5	6
B ハローワーク (公共職業安定所)	1	2	3	4	5	6
C ジョブカフェ (若者対象の職業相談・紹介機関)	1	2	3	4	5	6
D 自治体によるその他の職業相談・紹介機関	1	2	3	4	5	6
E 行政が運用している職業訓練校	1	2	3	4	5	6
F 自治体による生活保護や住宅支援の相談窓口	1	2	3	4	5	6
G 自治体や NPO による女性支援及び女性相談センター	1	2	3	4	5	6
H 行政による母子乳児サービスなどの児童福祉・保育サービス	1	2	3	4	5	6
I 行政によるカウンセリングなどの精神保健福祉サービス	1	2	3	4	5	6

V 将来のこと、行政に対する要望などについてお聞きします。

問 20 あなたは自分の将来について、どのような気持ちを持っていますか (ひとつだけ○)。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 不安はまったくない | 3 やや不安がある |
| 2 あまり不安はない | 4 強い不安がある |

問 21 あなたは将来、どのような生き方をしたいと考えていますか (ひとつだけ○)。

- 1 自分の好きなこと、楽しいことをして過ごしたい
- 2 時間を忘れて没頭できるものを見つけたい
- 3 自分のための新しい価値観を見つけたい
- 4 私が最高だ、と思える生き方をしたい
- 5 尊敬できる人のような生き方をしたい
- 6 自分の得意な分野を活かした生き方をしたい
- 7 新しいことにチャレンジする生き方をしたい
- 8 その他 ()

問 22 あなたは将来の自分のために、スキルアップや資格取得などに取り組んでいますか(ひとつだけ○)。

- 1 積極的に取り組んでいる
- 2 ある程度は取り組んでいる
- 3 あまり取り組んでいない
- 4 まったく取り組んでいない
- 5 その他 ()

問 23 あなたには、次のようなことが当てはまりますか (A~I のそれぞれの項目について、1 または 2 のいずれかに○)。

	当てはまる	当てはまらない
A ふだん一緒に遊んだり、連絡し合う友人がいる	1	2
B 新聞やテレビを通じて社会や経済の動きをよく知っている	1	2
C 最近、仕事や生活の状況が悪化した	1	2
D 過去2年間に、健康診断を受けた	1	2
E たいていのことはうまくやれる自信がある	1	2
F 貧しいのは本人の責任だと思う	1	2
G 社会の問題は政府の責任で解決すべきだと思う	1	2
H 社会の問題は自分たちの力で変えられると思う	1	2
I さまざまな社会サービスは身近な存在であると思う	1	2

問 24 あなたは行政に対して、具体的に何を望みますか (○印は3つまで)。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 特にない | 5 就職支援窓口の充実・強化 |
| 2 生活相談窓口の充実・強化 | 6 生活支援手当等の新設・充実 |
| 3 就職相談窓口の充実・強化 | 7 就職支援手当等の新設・充実 |
| 4 生活支援窓口の充実・強化 | 8 その他 () |

ご多忙のところ、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

最後に、現在の仕事や生活のこと、あるいは将来のことなどについて自由にお書きください。